

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (工事)

契約番号 : 8163

件 名	本庁舎便所洋式化改修工事	
履行場所	海老名市勝瀬 1 7 5 番地の 1	
工 期	令和 8 年 11 月 24 日～令和 9 年 3 月 17 日(114 日)	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり ○週休2日制確保工事(現場閉所)の対象案件	
予定価格	33,803,000 円 (税込)	30,730,000 円 (税抜)
最低制限価格	有り (事前算定型) 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参 加 条 件	営業種目	090 管 経審 - 点以上 - 点未満	○下請契約の請負代金の合計の額が5千万円(建築一式工事の場合は8千万円)以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。 併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 1 区分	第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	告示日現在で社会保険(健康保険、厚生年金保険及び雇用保険)に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く	
	落札件数制限	あり (第1区分及び第2区分の同日開札の <u>工事</u> で、基本数 <u>1</u> 件まで) 詳細は入札説明書等を参照してください。	
配置技術者等の兼任について		本案件に配置する主任(監理)技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。	
事前提出書類 (システム添付)		参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。 ○告示日現在で社会保険(健康保険、厚生年金保険及び雇用保険)に加入していることを証する書類の写し。(次の(1)～(3)のいずれか) (1) 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書(経営事項審査)の写し ※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要 (2) (同通知書発行後に社会保険に加入した場合)健康保険、厚生年金保険及び労働(雇用)保険料の領収書の写し (3) (法令に基づき社会保険適用を除外されている場合)健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書	
入札時提出 (システム添付)		○入札金額積算内訳書 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書(工事入札時システム添付)」をダウンロードして使用してください。 <u>システムへはPDF化して添付してください。</u>	
落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)		開札後、落札候補者は次の書類を F A X で提出してください。 (落札候補者決定の翌開庁日午前 10 時まで。詳細は開札後 FAX で通知します。) ○配置技術者等に関する書類 ○建設業許可の確認できる書類	

本庁舎便所洋式化改修工事

内容説明事項書

海 老 名 市

1. 工 事 名 称 本庁舎便所洋式化改修工事
2. 工 事 場 所 海老名市勝瀬１７５番地の１
3. 工 事 概 要

■ 工事内容
本庁舎地下１階から７階までのトイレの改修を行う。
・トイレ改修
和便器から洋便器への改修、温水洗浄便座の設置、手摺新設、紙巻器撤去・新設等
・ブース改修
扉改造、ブース形状変更
・上記に伴う電気設備工事、建築工事等
4. 工 事 期 間 令和8年11月24日 から 令和9年3月17日 まで
5. 設 計 図 書 上記諸条件に依る見積に必要な図書は下記とする
(1)設 計 図 19 枚
(2)内容説明事項書(本書・環境配慮マニュアル) 6 枚
6. 数 量 書 (1)数 量 書 11 枚
※数量書は、発注者の積算の透明性、客観性、妥当性を確保し、入札参加者等の積算、工事費内訳書作成の効率化を図ることを目的に参考数量として公表するものである。
7. 法 令 の 遵 守 本工事の実施に当たり、建築基準法、消防法、その他各関係法令・規則等を確実に遵守すること。
8. 官 公 署 手 続 官公署手続きは、全て受注者の責任と負担に於いて行うこと
9. その 他 の 事 項

項 目	適 用	内 容	備 考
(1)事業区分			
①事業区分	☐ 補助事業 ☒ 市単事業		
(2)工事監理体制			
②工事監理体制	☒ 市担当者 ☐ 外部委託者		
(3)工程関係			
①週休二日制	☒ 対 象 ☐ 対 象 外	☒ 現場閉所による週休2日制確保工事 ☐ 交代制による週休2日制確保工事	
②工期内施設利用	☒ 有 ☐ 無	職員及び市民利用あり	安全対策を施し、各関係者の安全確保を図ること
③関連工事、 その他工事	☒ 有 ☐ 無	同時期に備考欄の工事が 施工される予定のため、各 工事と調整を行うこと。	・本庁舎増築棟建設準備工事 ・本庁舎５階電算機械室空調和機 (AC―2)更新工事
④施工時期の制限	☒ 有 ☐ 無	・音が発生する作業は土曜 日・日曜日・祝日に行うこ と ・令和９年２月２０日は年 次点検のため、施設が停電 となる	・各階便所２か所のうち、１か所は 使用可能な状態とすること。 ・停電時に作業する場合は、発電 機・照明等作業に必要な道具を受注 者にて準備すること。
⑤施工時間の制限	☐ 有 ☒ 無		施設運営に支障のないよう留意する こと
⑥協議未成立事項	☐ 有 ☒ 無		

項 目	適 用	内 容 等	備 考
(4) 仮設関係			
①仮設計画	☐ 有 ☒ 無		受注者において、発注図の仮設計画図を参考に作成し、事前に施設管理者及び市担当者等の承諾を受けること
②交通誘導員	☐ 有 ☒ 無		
③工事用電力、水の利用	☐ 有 ☒ 無	受注者対応	
④濁水・湧水処理における特別な対策等	☐ 有 ☒ 無		
(5) 支給品			
①支給品について	☐ 有 ☒ 無		
(6) 建設副産物関係			
①建設発生土	☐ 有 ☒ 無		
②建設副産物 建設廃棄物	☒ 有 ☐ 無		
③その他 (特別産業廃棄物等)	☐ 有 ☒ 無		
(7) 各種調査、使用制限			
①各種調査	☒ 有 ☐ 無	特記仕様書による	
②使用制限 関係法令、規則等を遵守するのは当然のこと右記事項にも配慮すること	☒ 有 ☐ 無	揮発性有機化合物等	本工事に使用する材料は、揮発性有機化合物等の放散しないもの又は放散量の少ないものを使用すること(F☆☆☆☆使用)
(8) 現場対応			
①現場照査等	事前調査を十分に行い、不明確な部分は工事打合簿により施工前に市監督員と協議し、確認をとること		
②公衆災害	本工事における振動・騒音・粉塵・悪臭等については、特に注意し、付近住民とのトラブルについては、受注者の責任において解決すること		
③原形復旧	工事範囲内の備品類の移動及び養生、清掃については、受注者の責任において実施し、工事後は原形に復すること		
(9) その他			
①適用基準等 (海老名市ホームページ)	☒ 「海老名市公共工事共通事項書」による ☒ 「海老名市公共建築工事積算要領」による ☒ 「海老名市公共建築工事積算要領の運用（令和8年9月改定）」による ☐		
②工事完成図書	☒ 海老名市ホームページ検査担当からのお知らせ 「18 工事関係様式」内、工事提出書類チェックリストによる ☒ 海老名市ホームページ営繕課担当事務 「海老名市営繕工事 工事提出書類作成等の手引き」による		
③海老名環境マネジメントシステム	市では、海老名環境マネジメントシステムの運用に伴い、「公共工事環境配慮マニュアル」が適用となった。よって本工事では、その環境配慮マニュアルに基づき別紙の項目で対象となる作業について環境配慮に努めること		
④法定外の労災保険の加入	本工事において、受注者は法定外労働災害補償制度（法定外の労災保険）に加入すること。また、受注者は保険契約を締結したときは、発注者にその証券等を提示すること		

 公共工事において配慮すべき環境要素

海老名市の公共工事において配慮の対象とすべき環境要素は、以下の一覧表のとおりとする。これらの環境要素は、工事施工過程の環境負荷の低減はもとより、公共工事の成果として地域及び地球環境に有益な影響が得られるためには不可欠なものである。

環境要素一覧表

大分類	中分類	小分類
1 地域の自然環境・景観	(1)緑	①自然林、草原など面的な広がりを持つ緑 ②堤防、土手、法面、並木などの樹林帯又は草原など線的な連続性を持つ緑
	(2)地形・地質	その場所本来の地形・地質とそれに依拠する生態系
	(3)水辺	河川や水路などとその堤敷及びそれに依拠する生態系
	(4)動植物	現にその土地に生息するか、又は最近まで生息していた動植物
	(5)歴史的遺産	①地表に存在する文化財、遺跡等 ②埋蔵文化財
	(6)景観	①その土地の現在の景観 ②その土地に現在ある眺望地点とそこからの景観 ③道路等、都市基盤施設がもたらす景観
2 地球環境	(1)資源	①石油類・金属・水・岩石等の鉱物資源 ②木材等の森林資源
	(2)大気	①公園、屋外体育施設又は工事などで発生する砂塵による迷惑を考慮すべき局地的な大気環境 ②自動車の排ガス、ごみ焼却施設からのダイオキシン等による汚染を考慮すべき地域的な大気環境 ③フロンガス、二酸化炭素等の放出による影響を考慮すべき地球規模の大気環境
	(3)水質	①公園、屋外体育施設、駐車場などの排水の影響を受ける水系 ②土地の改変等による濁水等の影響を受ける水系 ③土木工事により影響を受ける地下水
	(4)土壌	畑、水田、砂利道等のほか舗装されていない剥き出しの地面
	(5)建設副産物	①排出土 ②コンクリートガラ ③アスファルトガラ ④伐採材 ⑤まだ使用可能な製品 ⑥鉄骨・鉄筋・その他の金属類の切りくず ⑦不要木材 ⑧PCB等の毒性物質 ⑨その他の建設廃材
	(6)熱帯林	コンクリート型枠などに使用され、減少を続ける熱帯林資源
3 生活環境	(1)騒音	①工事作業機械の稼働による騒音 ②工事用車両走行による騒音 ③公園、野球場、陸上競技場等屋外体育施設での騒音 ④施設の空調機等電気・機械設備の騒音
	(2)振動	①工事作業機械の稼働による振動 ②工事用車両走行による振動
	(3)悪臭	しゅんせつ土等の悪臭
	(4)電波障害	大規模建築物による電波受信状態への影響
	(5)日照障害	大規模建築物による日影時間への影響
	(6)地域生活環境	①公園、野球場、陸上競技場等屋外体育施設又は他の施設等の夜間照明により影響を受ける周辺住民の生活環境 ②道路整備におけるルート又は道路構造による地域分断 ③歩道若しくは道路横断施設又はその他の公共施設等における高齢者・障害者の安全な通行・歩行環境 ④大規模建築物の駐車場等への出入り車両により影響を受ける交通の安全性 ⑤工事車両の出入りにより影響を受ける交通の安全性

□ 設計・施工時に配慮する事項

6. 機械設備工事

作業	配慮事項	環境要素
機械設備	低騒音・省エネ型のものを採用する。	2-(1)-① 2-(2)-③ 3-(1)-④
掘削	排出土の発生を抑える設計を行う。	2-(5)-①
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える。	3-(1)-①② 3-(2)-①②
排出土処理	極力現場内での利用を図る。	2-(5)-①
	搬出する場合は他の市内工事での有効利用を図る。	2-(5)-①
	排出土中に他の廃棄物が混入しないよう分別する。	2-(5)-①
埋め戻し	現場内排出土及び再生砕石を使用する。	2-(5)-①②③
排出物	材種別に分別収集し、リサイクルできるものは必ず再生プラントへ搬入する。	2-(5)-①～⑨
	廃棄物の適正処理（マニフェスト管理）	2-(5)-①～⑨
	フロン等の適切な管理・処分を行う。	2-(2)-③
工事作業機械・車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する。	3-(1)-①
	排ガス規制に適合した作業機械・車両（ディーゼルエンジン）を使用する。	2-(2)-②
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。	3-(1)-①② 3-(2)-①② 3-(6)-⑤
	道路以外の場所に作業機械搬入車両、ダンプトラック等の待機場所を確保する。	3-(6)-⑤
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。	2-(2)-② 3-(1)-①

☐ 設計・施工時に配慮する事項

7. 電気設備工事

作業	配慮事項	環境要素
電気設備	省エネ型機器を採用する。	2-(1)-① 2-(2)-③
排出物	材種別に分別収集し、リサイクルできるものは必ず再生プラントへ搬入する。	2-(5)-①～⑨
	廃棄物の適正処理（マニフェスト管理）	2-(5)-①～⑨
	P C B等の適切な管理・処分を行う。	2-(5)-⑧
工事作業機械・車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する。	3-(1)-①
	排ガス規制に適合した作業機械・車両（ディーゼルエンジン）を使用する。	2-(2)-②
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する。	3-(1)-①② 3-(2)-①② 3-(6)-⑤
	道路以外の場所に作業機械搬入車両、ダンプトラック等の待機場所を確保する。	3-(6)-⑤
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない。	2-(2)-② 3-(1)-①

令和8年度

数 量 書

工 事 名 称 本庁舎便所洋式化改修工事

工 事 場 所 海老名市勝瀬 1 7 5 番地の 1

工 期 令和8年11月24日から令和9年3月17日まで

工 事 概 要 ■ 工事内容

本庁舎地下 1 階から 7 階までのトイレの改修を行う。

・ トイレ改修

和便器から洋便器への改修、温水洗浄便座の設置、手摺新設、紙巻器撤去・新設等

・ ブース改修

扉改造、ブース形状変更

・ 上記に伴う電気設備工事、建築工事等

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
電気設備工事	1	式		
機械設備工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

[illegible]

[illegible]

電気設備工事 種目別内訳

[illegible]

機械設備工事 科目別内訳

4

[illegible]

電気設備工事 科目別内訳

[illegible]

機械設備工事 細目別内訳

5

本庁舎		衛生器具設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(和洋改修工事)						
和洋改修工事	撤去・現場調査費等含む	34	個			
(衛生器具)						
大便器	フラッシュバルブ含む	34	個			
温水洗浄便座	壁リモコン	34	個			
大便器 取付	洗浄弁式 温水洗浄便座	34	組			
紙巻器		1	式			別紙 00-0001
紙巻器取付		1	式			別紙 00-0002
フラッシュバルブ 取付		34	個			
給水・一般配管用 ステンレス鋼鋼管		68	m			
温水洗浄便座リモ コン再取付		20	個			
(内装工事)						
手摺	洋式 I型	67	個			
手摺	和式 I型 2本	4	組			
扉改造	内開きから外開きへ変更 材工共	55	箇所			

機械設備工事 細目別内訳

[illegible]

本庁舎		衛生器具設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
紙巻器		1	式			別紙 00-0001
紙巻器	スベア付紙巻器（棚付） ステンレス製	57	個			
紙巻器	スベア付紙巻器（棚付） ステンレス製 かぎ付	4	個			
紙巻器	スベア（3個）付紙巻器紙巻器（ 棚付） ステンレス製 かぎ付き	6	個			
計						
紙巻器取付		1	式			別紙 00-0002
紙巻器取付		67	個			
紙巻器再取付		4	個			
計						

[illegible]

本庁舎		電灯設備		コンセント分岐		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
配線器具		1	式			別紙 00-0004
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×1 (接地端子付) 125V	34	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0005
600Vボ リエチレン絶縁 耐燃性ボ リエレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 二重天井・床内、ヒ ット・ドラフ内	195	m			
600Vボ リエチレン絶縁 耐燃性ボ リエレンシース ケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	104	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0006
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	82	m			
計						

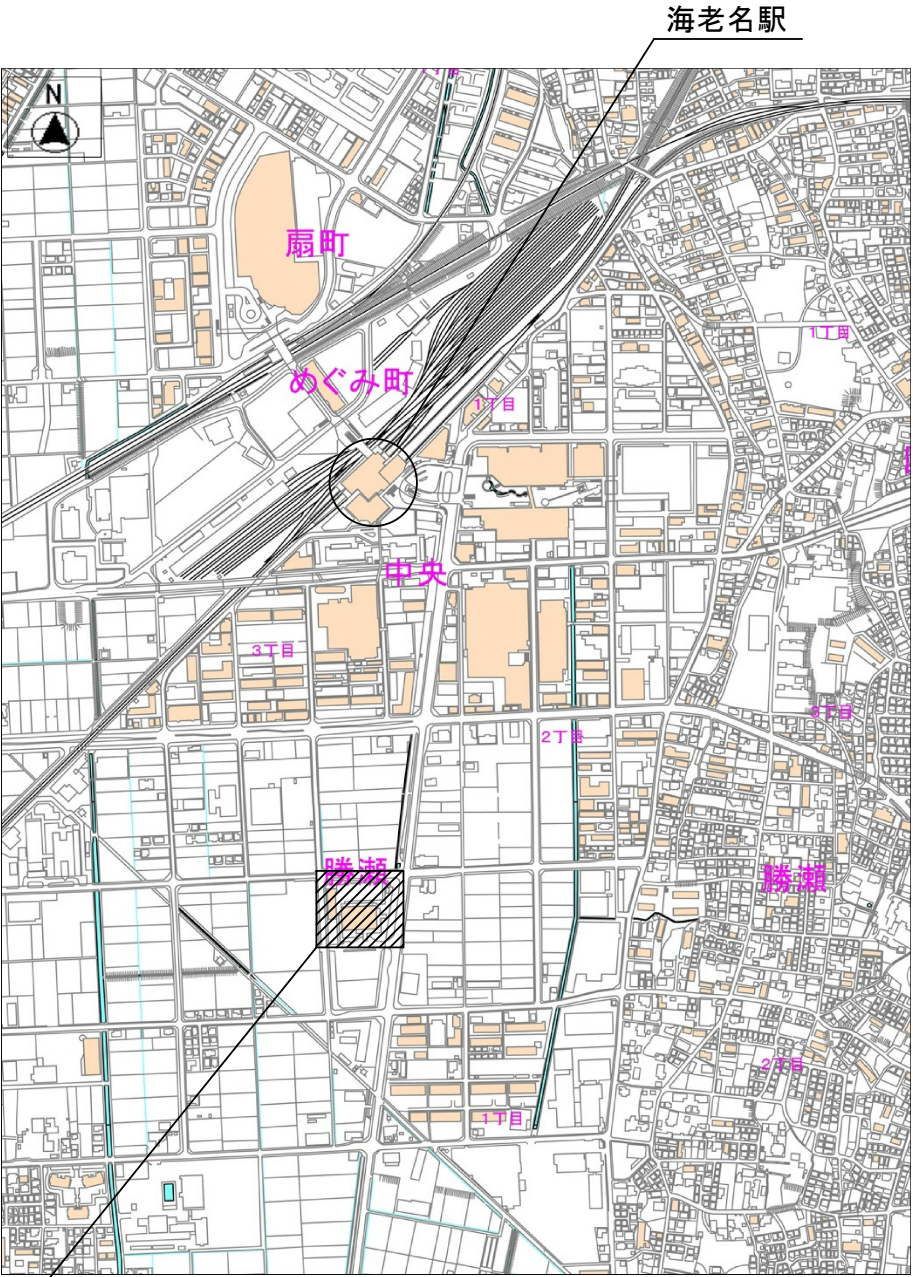
[illegible]

本庁舎		電灯設備		コンセント分岐		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
盤改修		1	式			別紙 00-0009
盤改修 3L-1	MCB1個撤去 ELB1個新設	1	面			
盤改修 3L-4	MCB1個撤去 ELB1個新設	1	面			
盤改修 4L-1	MCB2個撤去 ELB2個新設	1	面			
盤改修 4L-4	MCB1個撤去 ELB1個新設	1	面			
盤改修 5L-1	MCB2個撤去 ELB2個新設	1	面			
盤改修 5L-4	ELB1個増設	1	面			
盤改修 6L-1	MCB3個撤去 ELB2個新設	1	面			
盤改修 6L-4	MCB2個撤去 ELB2個新設	1	面			
盤改修 7L-1	MCB1個撤去 ELB1個新設	1	面			
計						

本庁舎便所洋式化改修工事

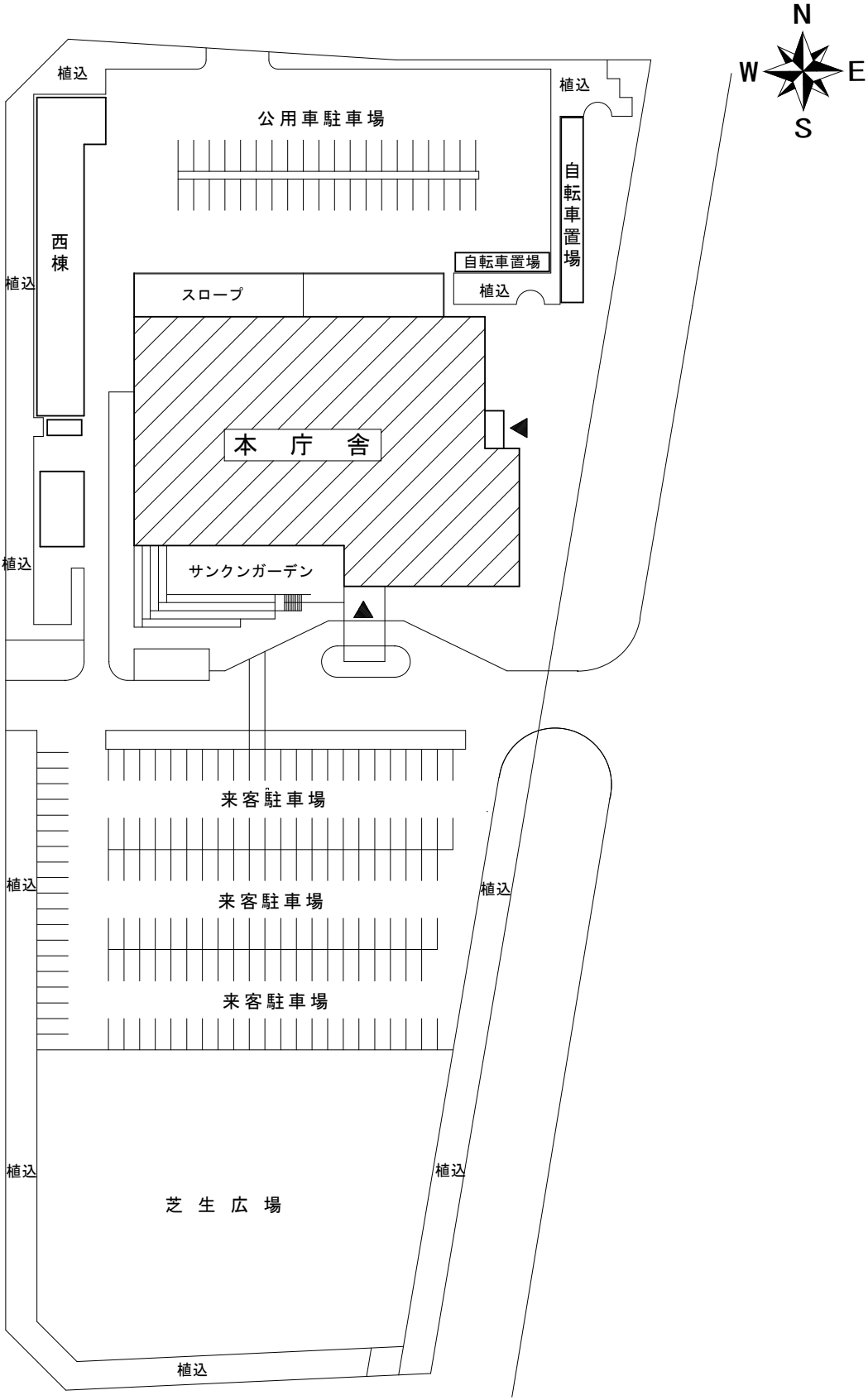
図面リスト

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
		A3			A3
00	図面リスト	N. S			
M -01	特記仕様書	N. S	E -01	特記仕様書	N. S
M -02	案内図・配置図	N. S	E -02	2・3階便所詳細図	1/100
M -03	機器表	N. S	E -03	4・5階便所詳細図	1/100
M -04	各階平面図（1）	1/600	E -04	6・7階便所詳細図	1/100
M -05	各階平面図（2）	1/600	E -05	地下1階便所平面図	1/200
M -06	地下1階便所詳細図	1/100			
M -07	1階便所詳細図	1/100			
M -08	2階便所詳細図	1/100			
M -09	3階便所詳細図	1/100			
M -10	4階便所詳細図	1/100			
M -11	5階便所詳細図	1/100			
M -12	6階便所詳細図	1/100			
M -13	7階便所詳細図	1/100			



住所：海老名市勝瀬 1 7 5 番地の 1

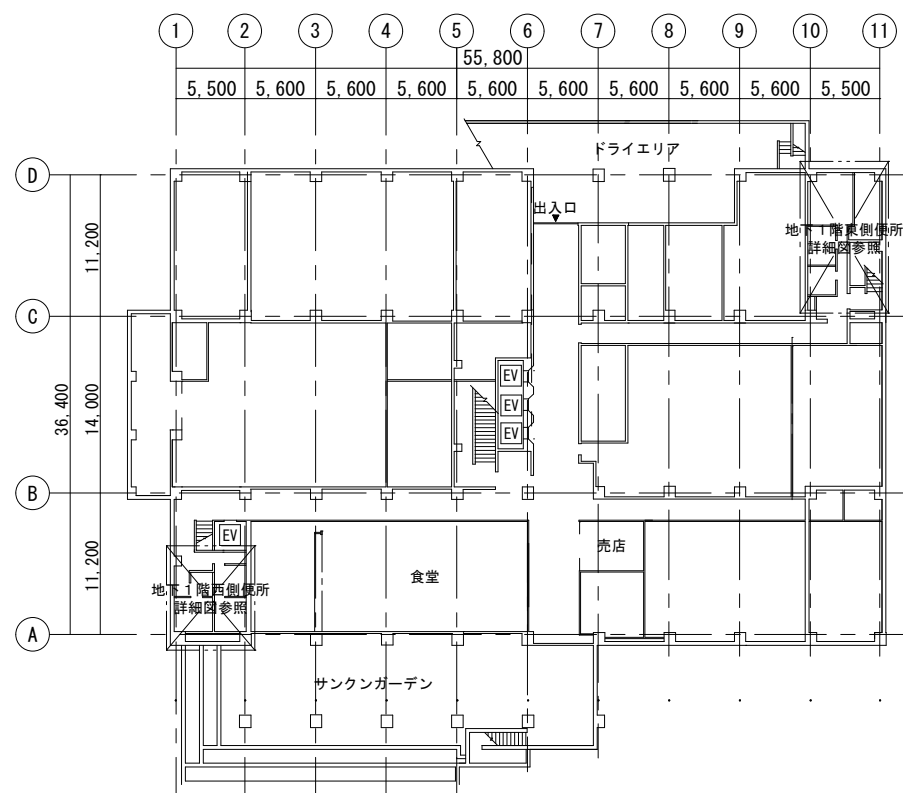
案内図



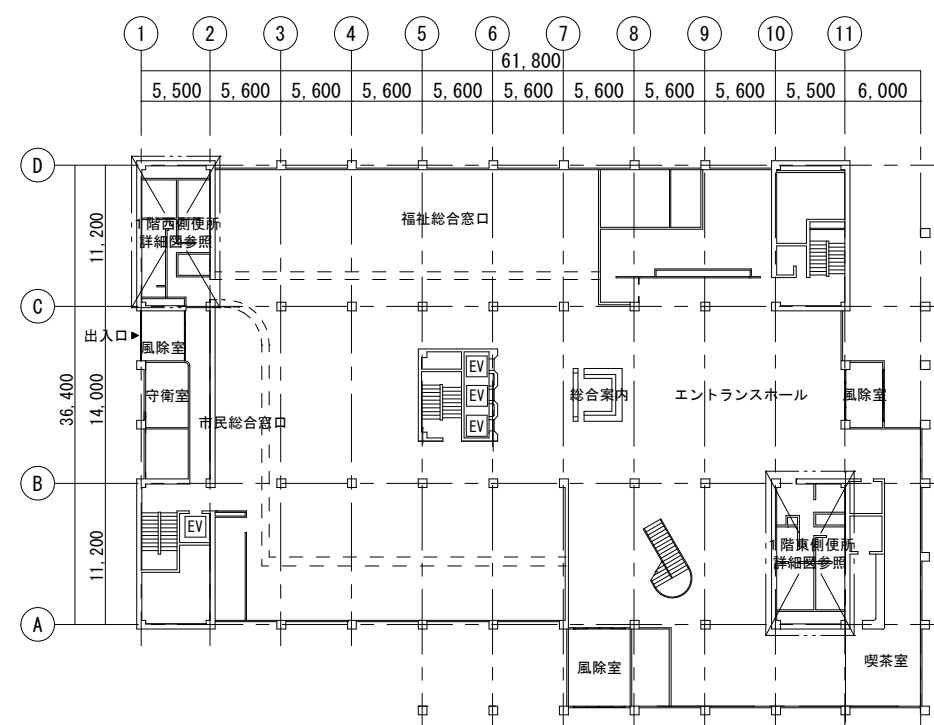
配置図

機 器 表

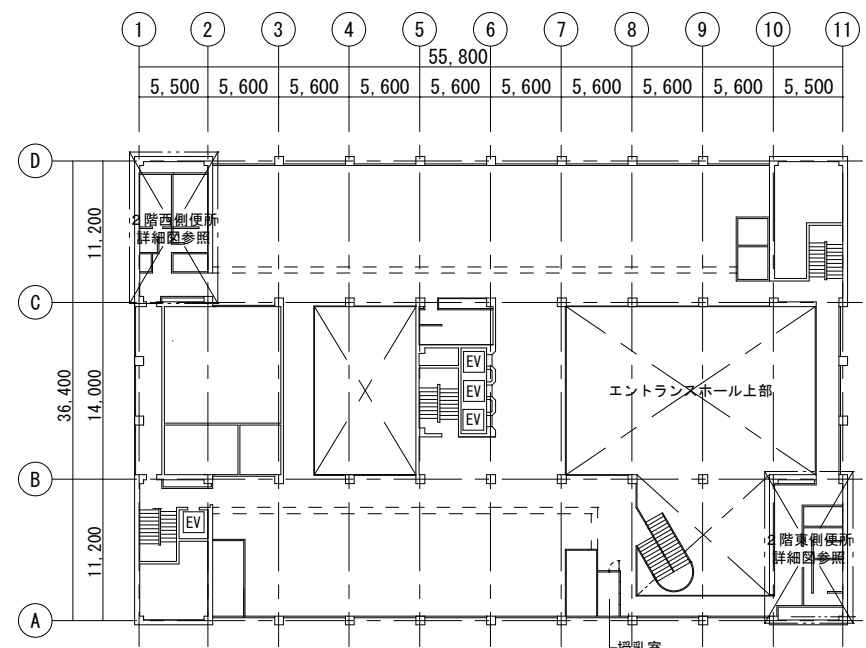
機 器 名	仕 様	地 下 1 階		1 階				2 階				3 階				4 階				5 階				6 階				7 階				合 計	備 考		
		東側 便所 (男)	東側 便所 (女)	西側 便所 (男)	西側 便所 (女)	東側 便所 (男)	東側 便所 (女)	西側 便所 (男)	西側 便所 (女)	東側 便所 (男)	東側 便所 (女)	西側 便所 (男)	西側 便所 (女)	東側 便所 (男)	東側 便所 (女)	西側 便所 (男)	西側 便所 (女)	東側 便所 (男)	東側 便所 (女)	西側 便所 (男)	西側 便所 (女)	東側 便所 (男)	東側 便所 (女)	西側 便所 (男)	西側 便所 (女)										
洋風大便器	和洋改修工法 フラッシュバルブ式	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	1	2	2	2	1	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	34	参考型番 CFS494MNHNA、C-P25H	
温水洗浄便座	リモコン式	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	1	2	2	2	1	2	2	2	1	2	1	1	1	1	1	1	34	参考型番 TCF553、CW-PA21AL-NE
手 摺	洋式 I型 1本（600mm）	0	0	2	2	2	3	2	3	0	0	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	1	2	3	2	3	67	参考型番 T112C6、KF-910AE60J
手 摺	和式 I型 2本（800mm、1000mm）	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	参考型番 T112C8、KF-910AE80J T112C10、KF-910AE100J
紙巻器	スペア付紙巻器（棚付） ステンレス製	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	3	2	1	2	3	2	3	57	参考型番 YH191、KF-66L
紙巻器	スペア付紙巻器（棚付） ステンレス製、かぎ付	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	参考型番 YH191K、KF-67T2L
紙巻器	スペア（3個）付紙巻器（棚付） ステンレス製、かぎ付	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	参考型番 YH163、KF-67T4L



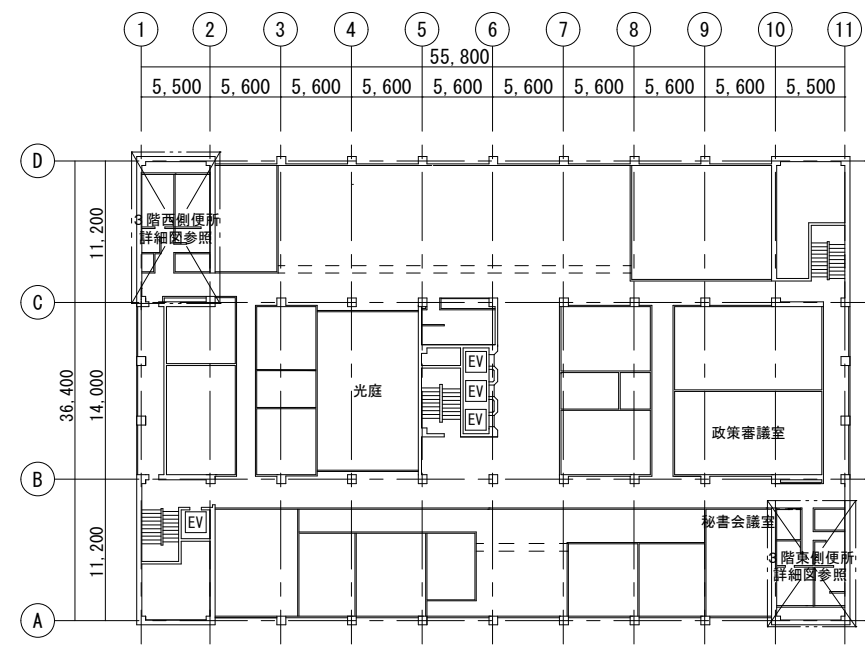
地下1階平面図 (S=1/600)



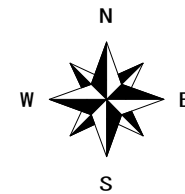
1階平面図 (S=1/600)

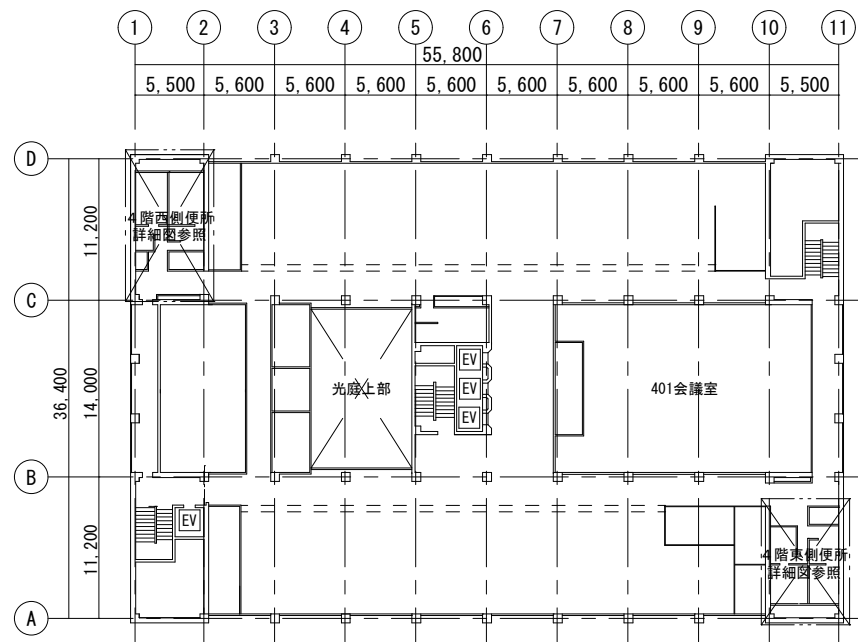
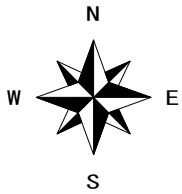


2階平面図 (S=1/600)

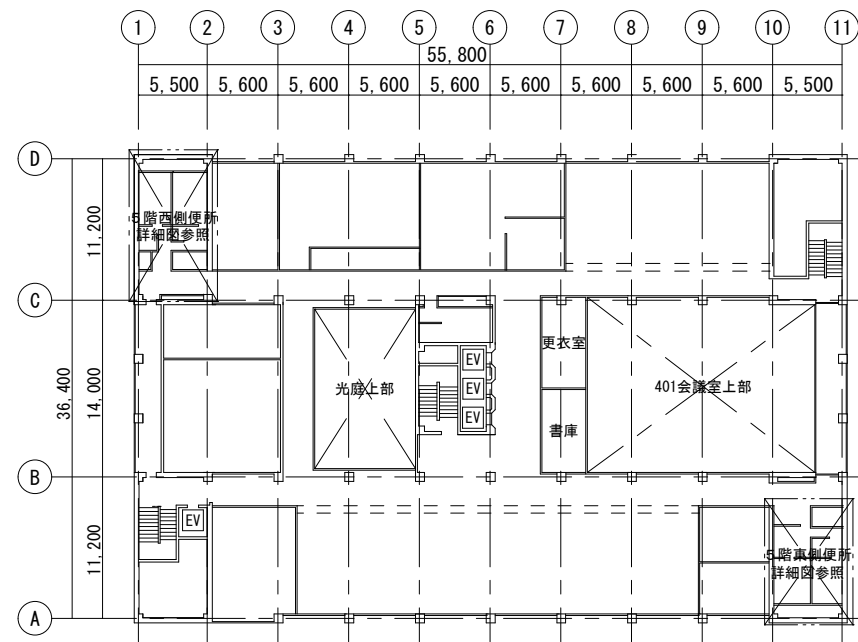


3階平面図 (S=1/600)

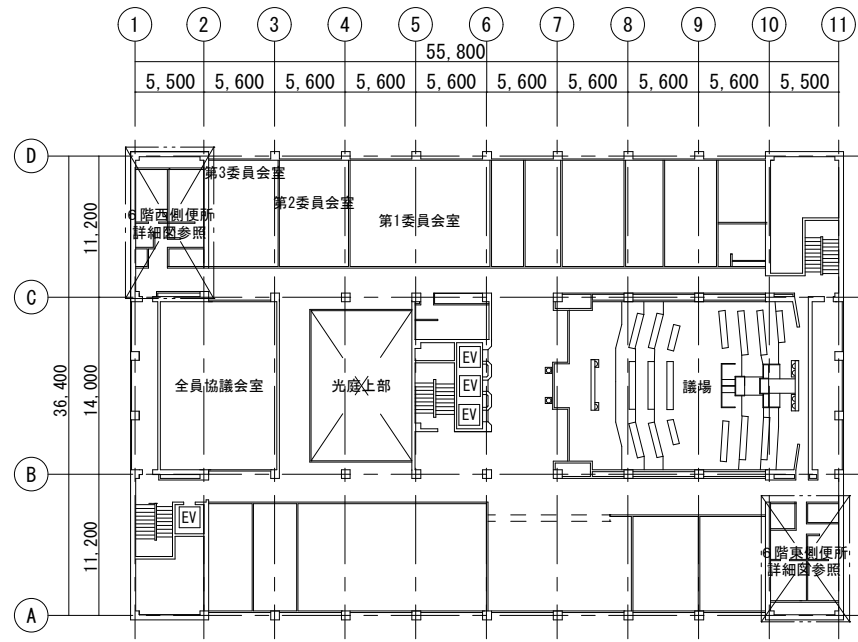




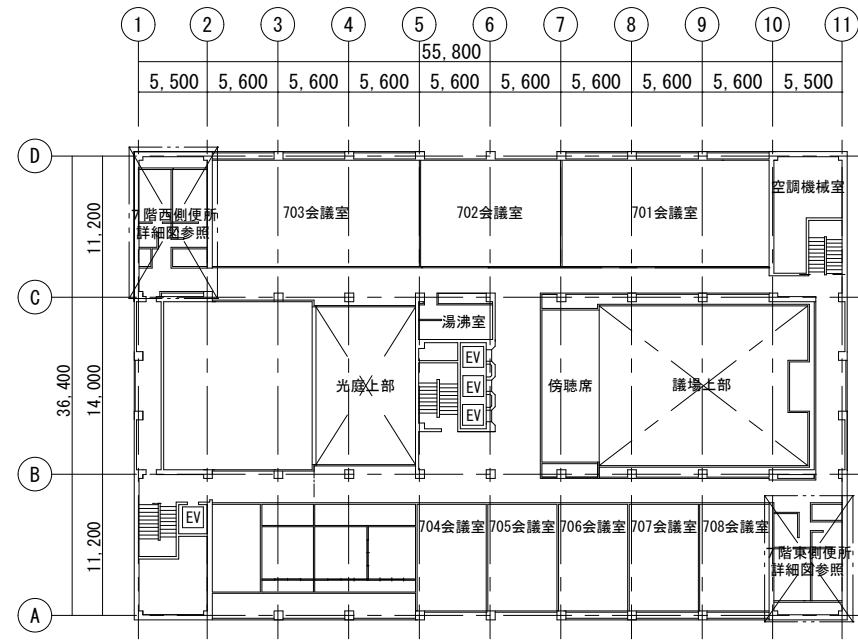
4階平面図 (S=1/600)



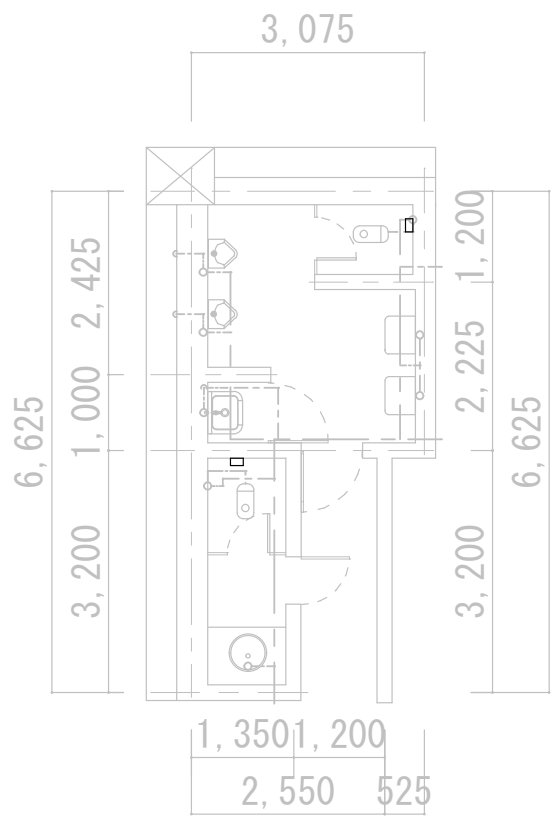
5階平面図 (S=1/600)



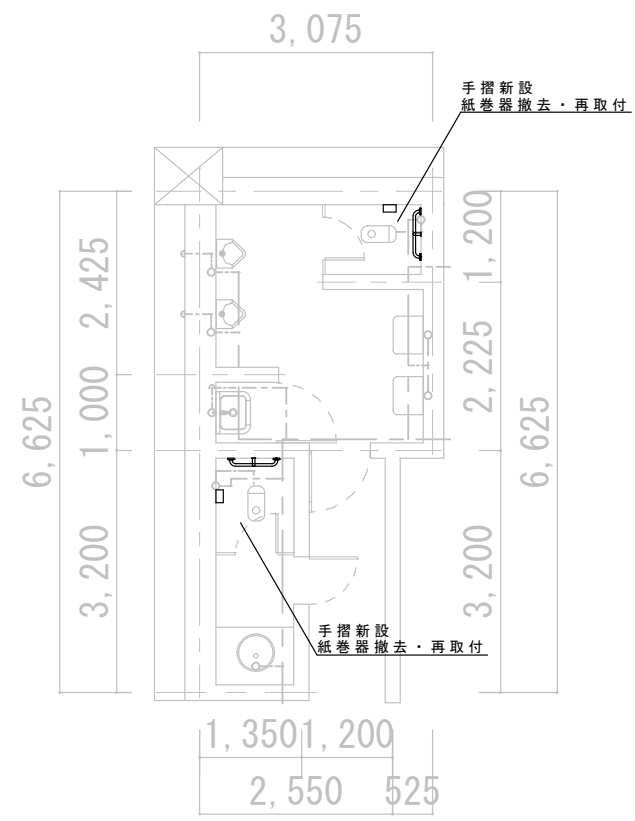
6階平面図 (S=1/600)



7階平面図 (S=1/600)

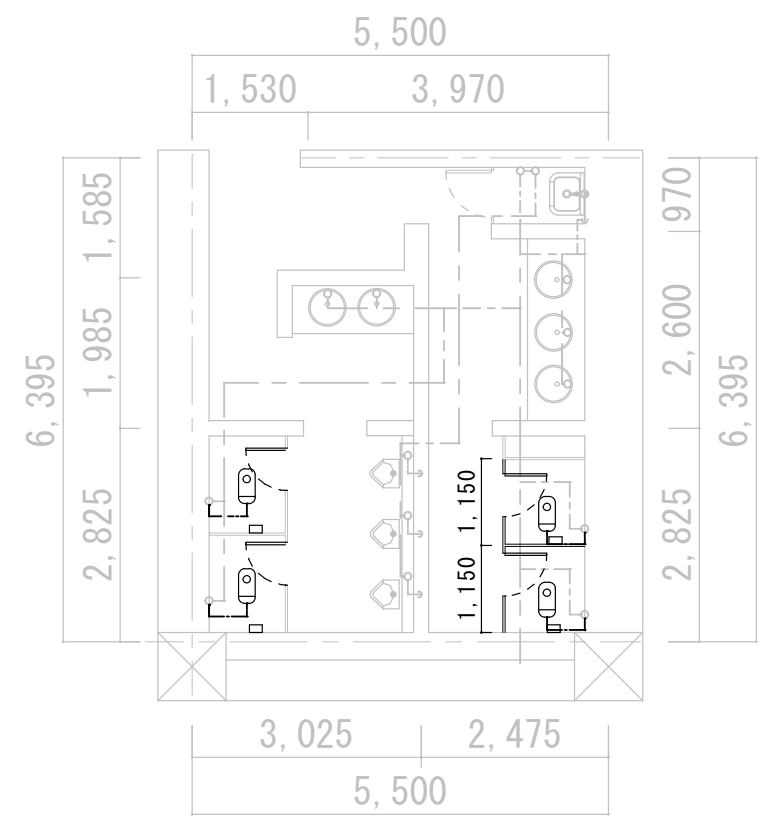


改修前

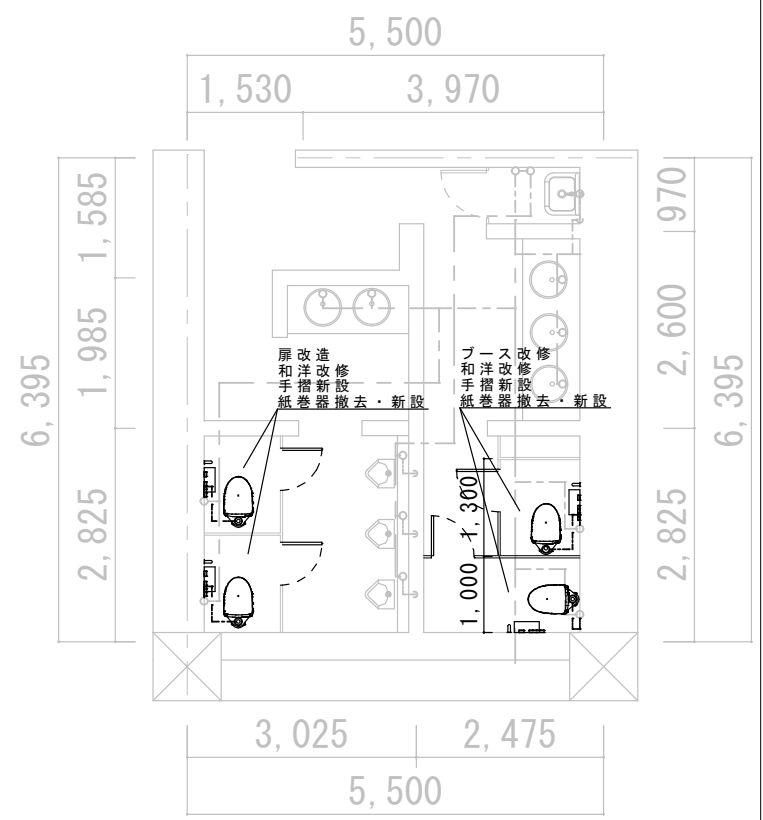


改修後

地下 1 階東側便所詳細図



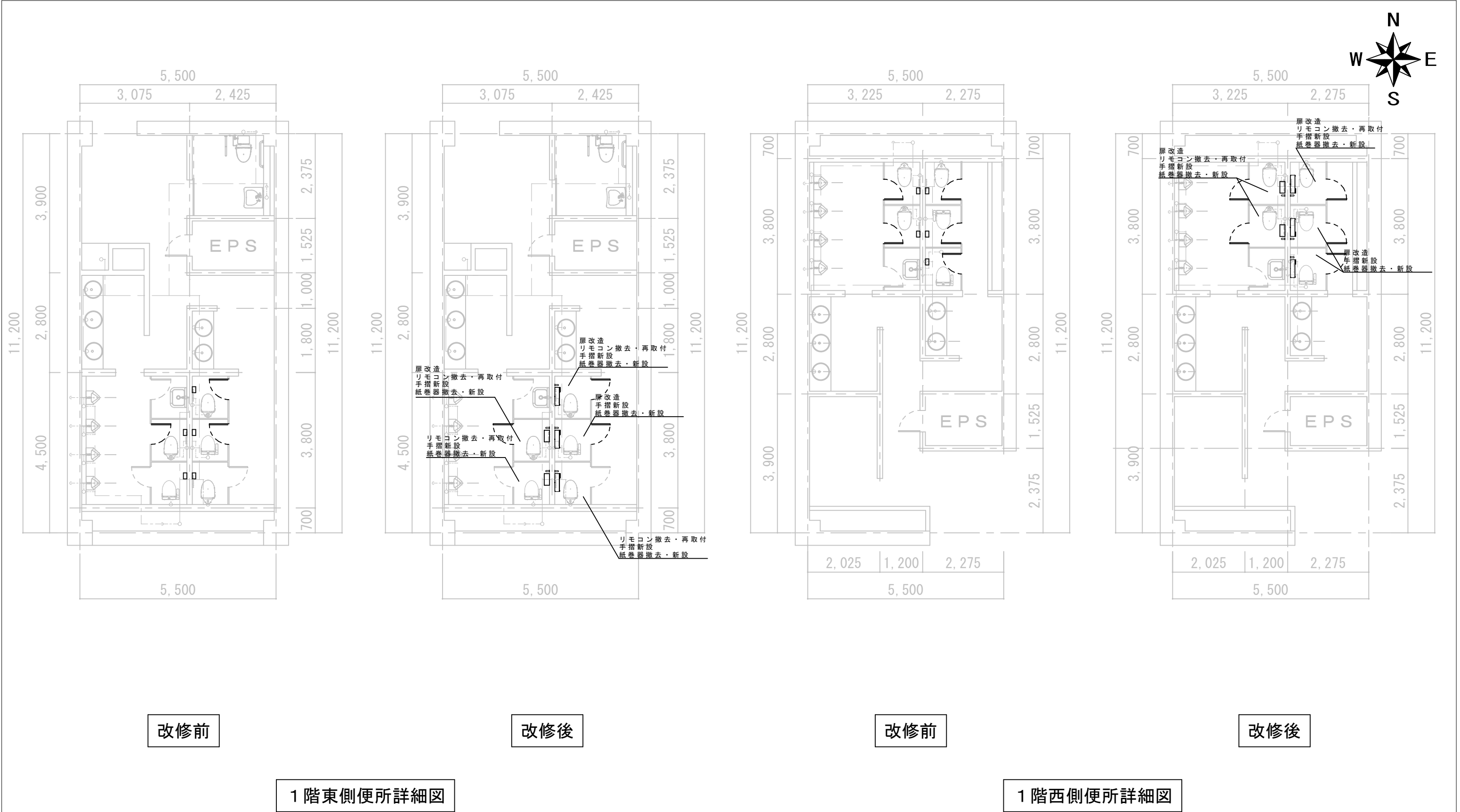
改修前



改修後

地下 1 階西側便所詳細図

※大便器和洋改修工法は階下からの施工が不要な工法とし、
既存和便器の排水管が再利用可能な工法とすること。
※和洋改修工法に伴い撤去した床タイルは同等品により、
復旧すること。
※和洋改修を行う便器の給水の接続配管は撤去・新設する
こと。(フラッシュバルブ含む)
※便器の給水の接続配管はすべて25Aとする。

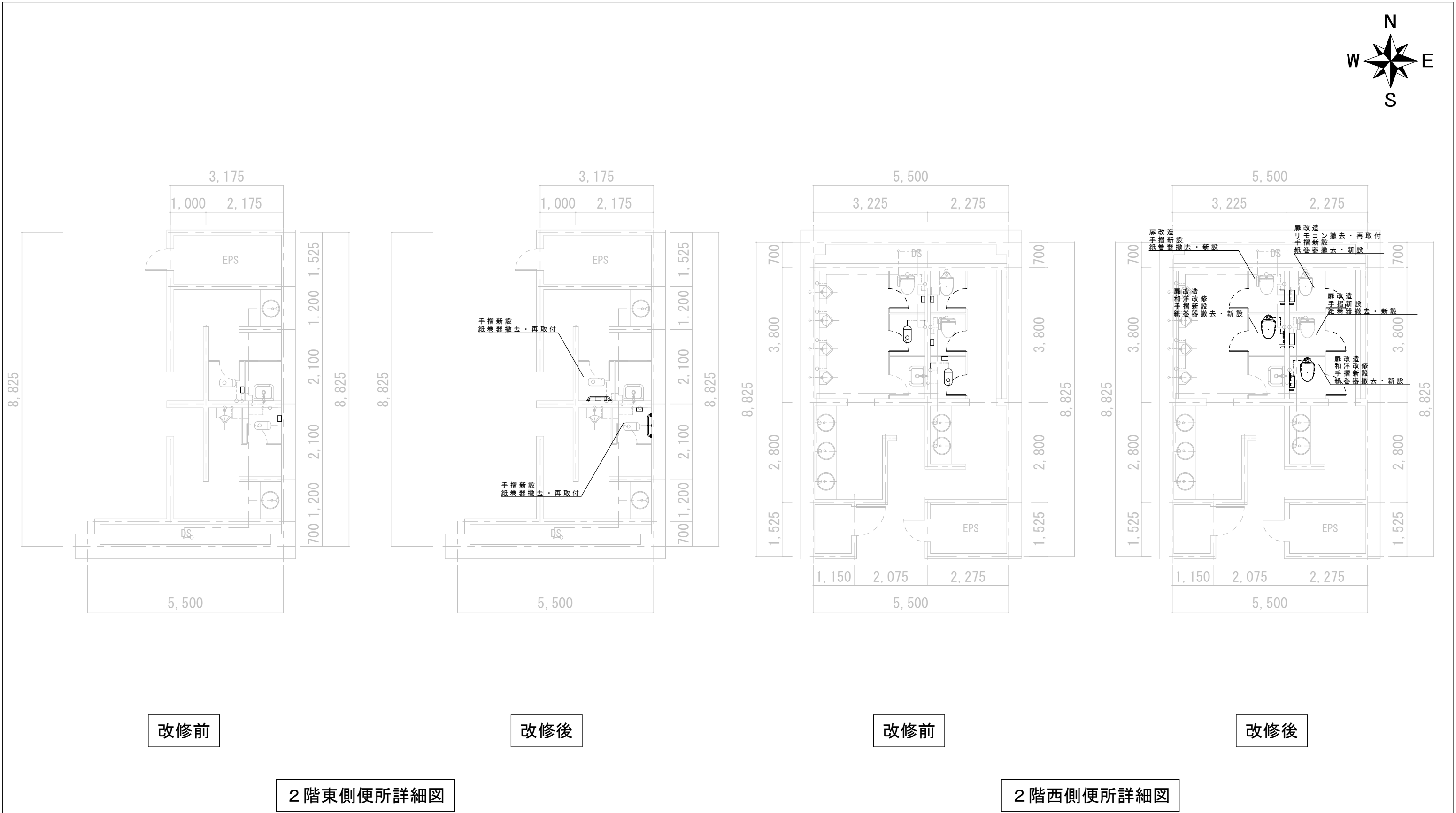


※大 便 器 和 洋 改 修 工 法 は 階 下 か ら の 施 工 が 不 要 な 工 法 と し 、
既 存 和 便 器 の 排 水 管 が 再 利 用 可 能 な 工 法 と す る 事 と 。

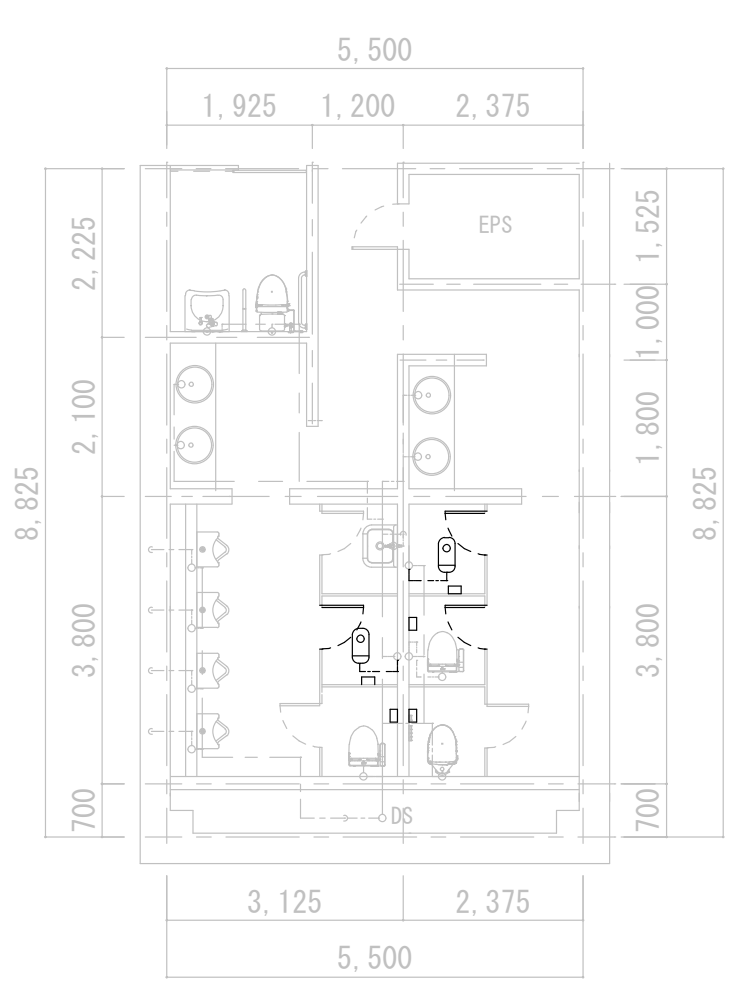
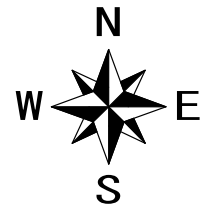
※和 洋 改 修 工 法 に 伴 い 撤 去 し た 床 タ イ ル は 同 等 品 に よ り 、
復 旧 す る 事 と 。

※和 洋 改 修 を 行 う 便 器 の 給 水 の 接 続 配 管 は 撤 去 ・ 新 設 す る
こ と 。（ フ ラ ッ シ ュ バ ル ブ 含 む ）

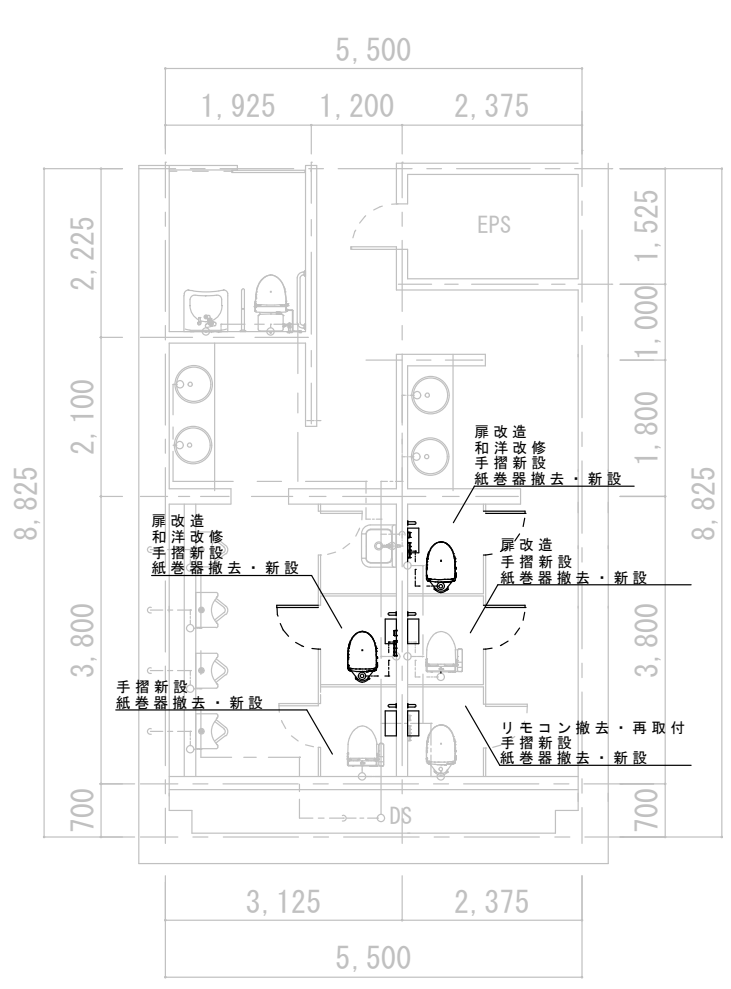
※便 器 の 給 水 の 接 続 配 管 は す べ て 25A と す る 。



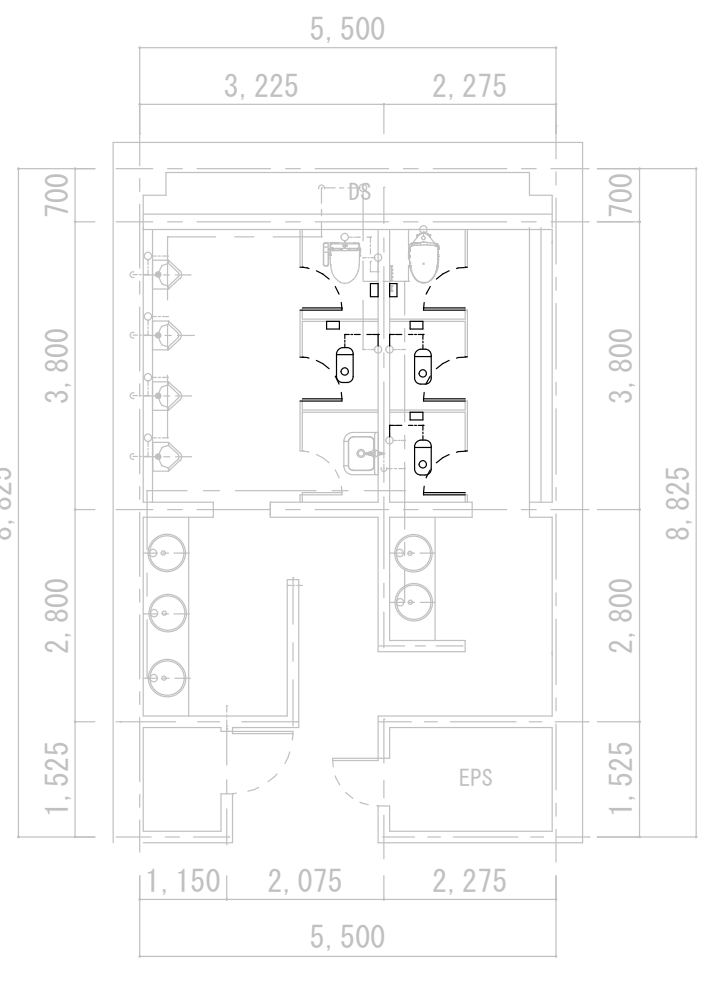
	図面名称	2 階便所詳細図	図面番号
	縮尺	1/100	M-08
	件名	本庁舎便所洋式化改修工事	



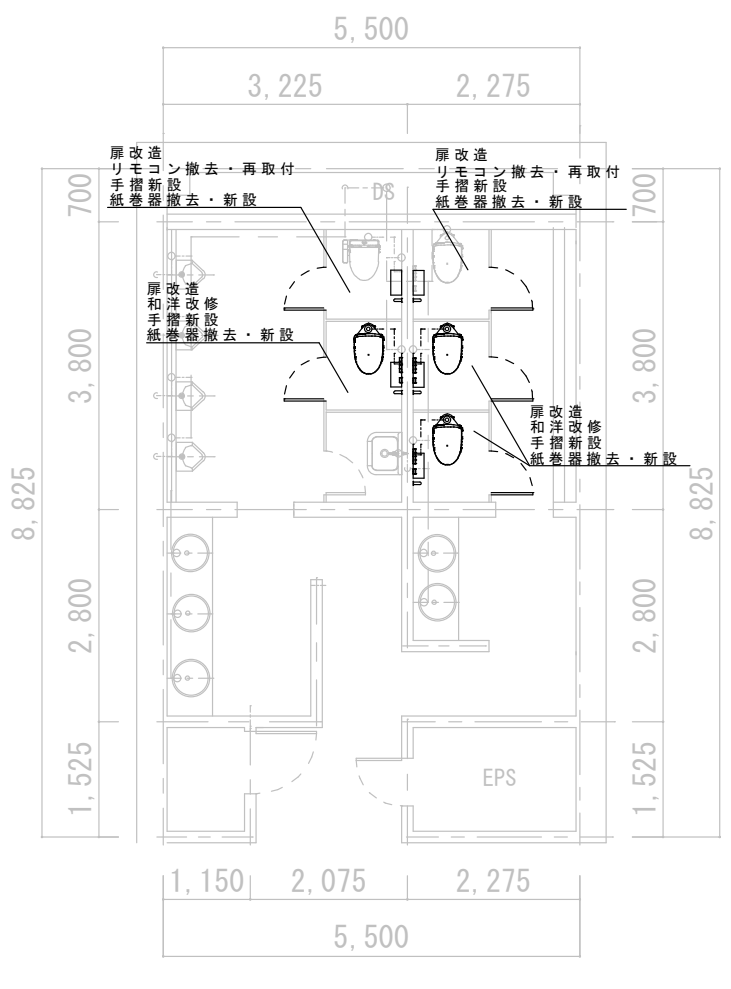
改修前



改修後



改修前

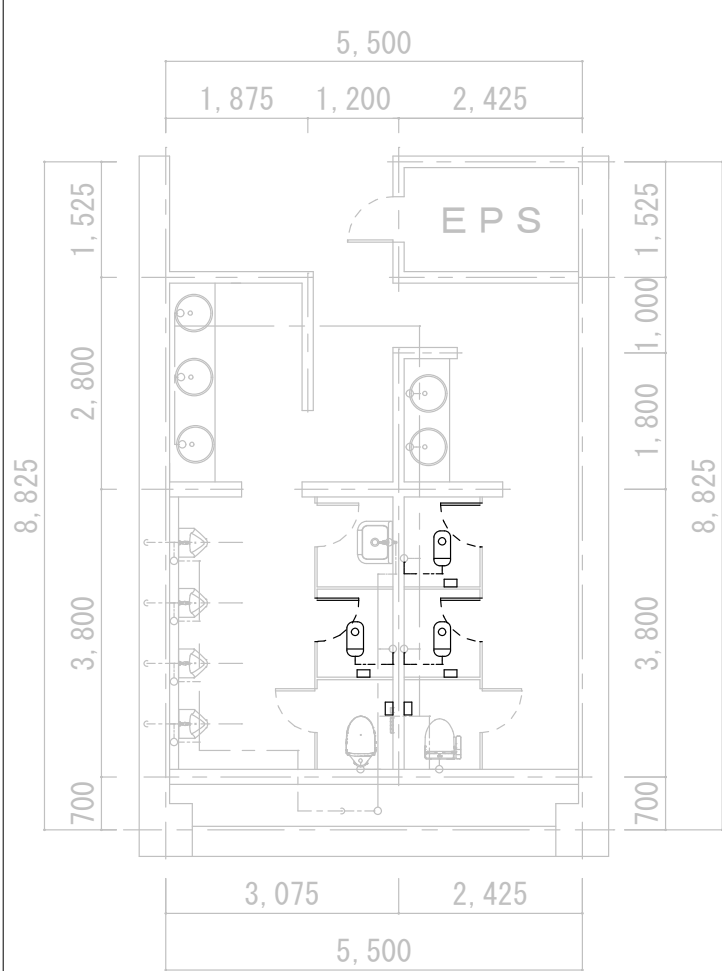
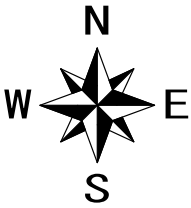


改修後

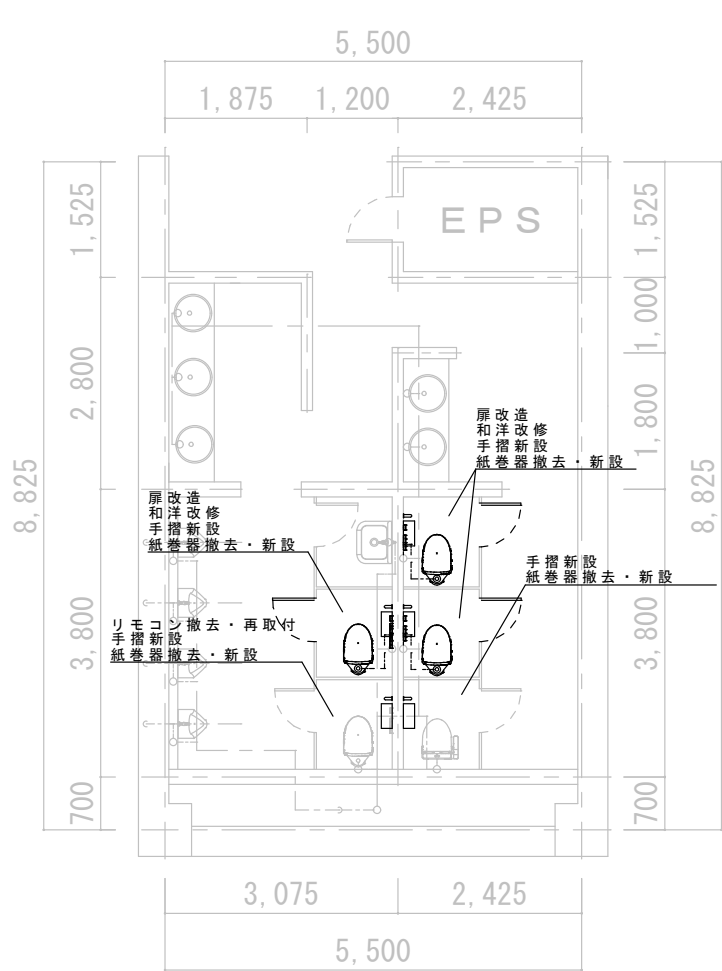
3 階東側便所詳細図

3 階西側便所詳細図

※大便器和洋改修工法は階下からの施工が不要な工法とし、既存和便器の排水管が再利用可能な工法とすること。
※和洋改修工法に伴い撤去した床タイルは同等品により、復旧すること。
※和洋改修を行う便器の給水の接続配管は撤去・新設すること。（フラッシュバルブ含む）
※便器の給水の接続配管はすべて25Aとする。

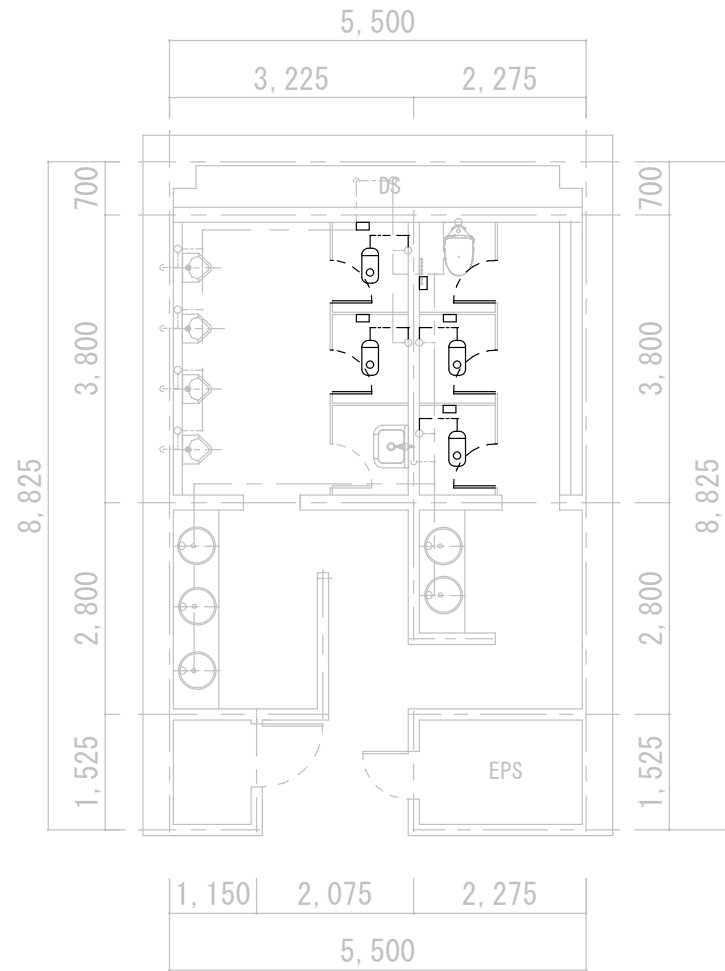


改修前

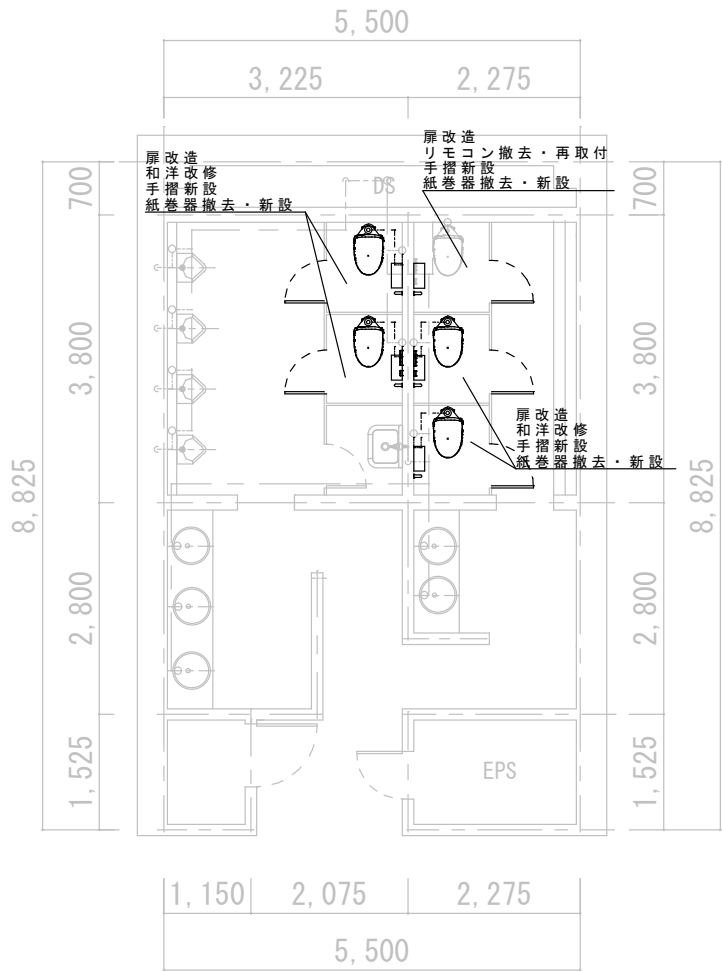


改修後

4 階東側便所詳細図



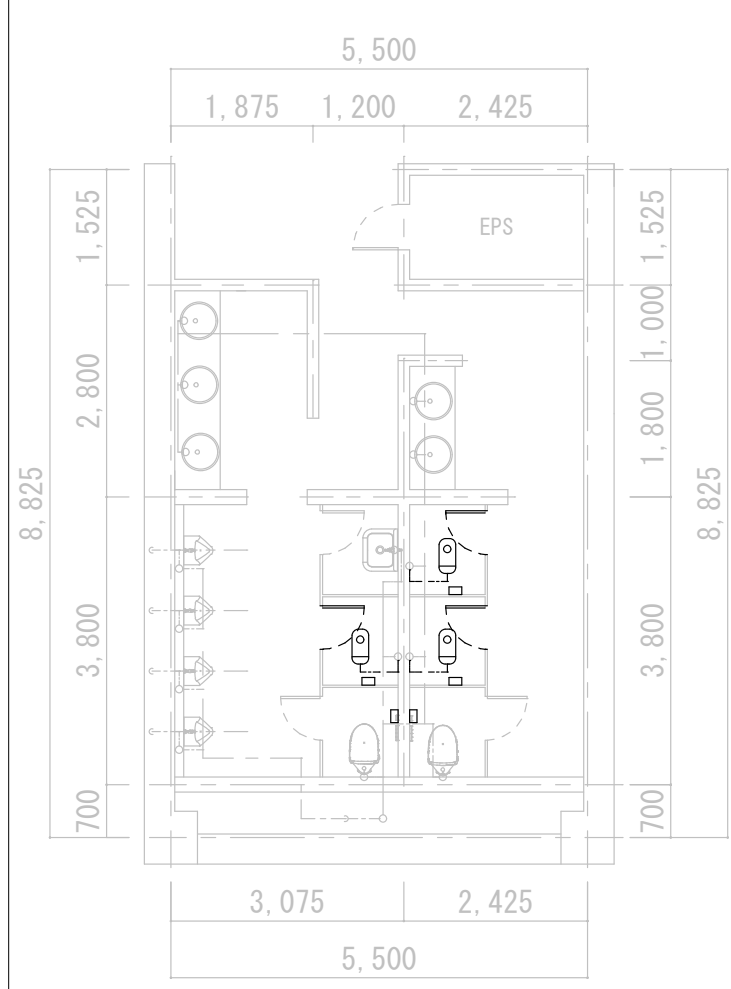
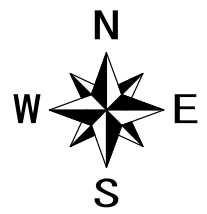
改修前



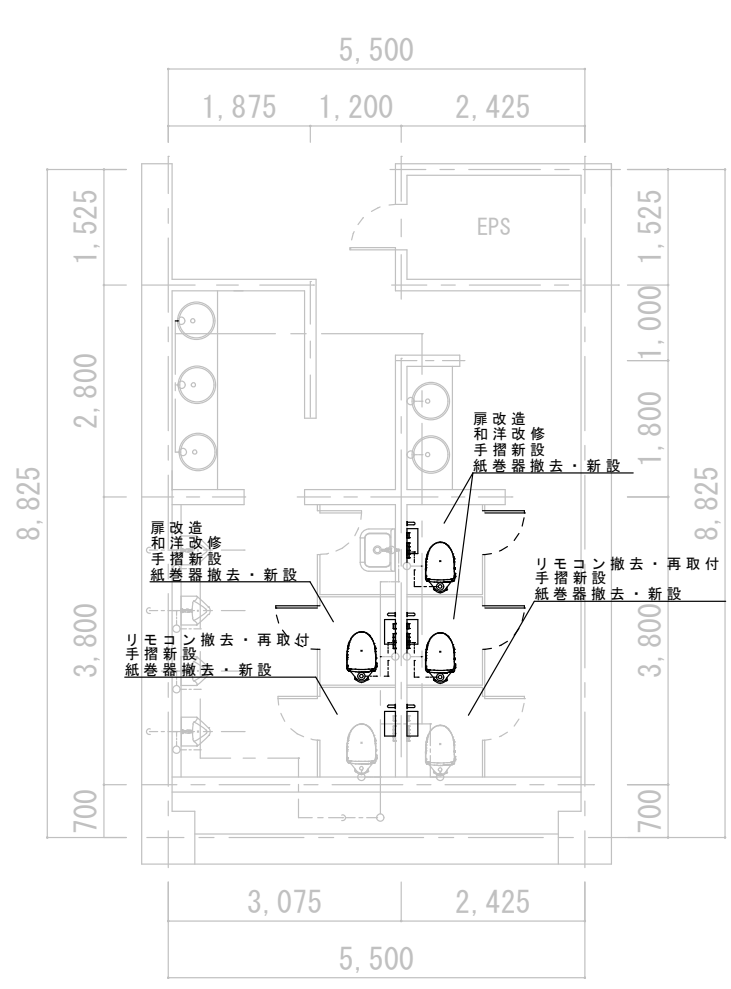
改修後

4 階西側便所詳細図

※大便器和洋改修工法は階下からの施工が不要な工法とし、既存和便器の排水管が再利用可能な工法とすること。
※和洋改修工法に伴い撤去した床タイルは同等品により、復旧すること。
※和洋改修を行う便器の給水の接続配管は撤去・新設すること。（フラッシュバルブ含む）
※便器の給水の接続配管はすべて25Aとする。

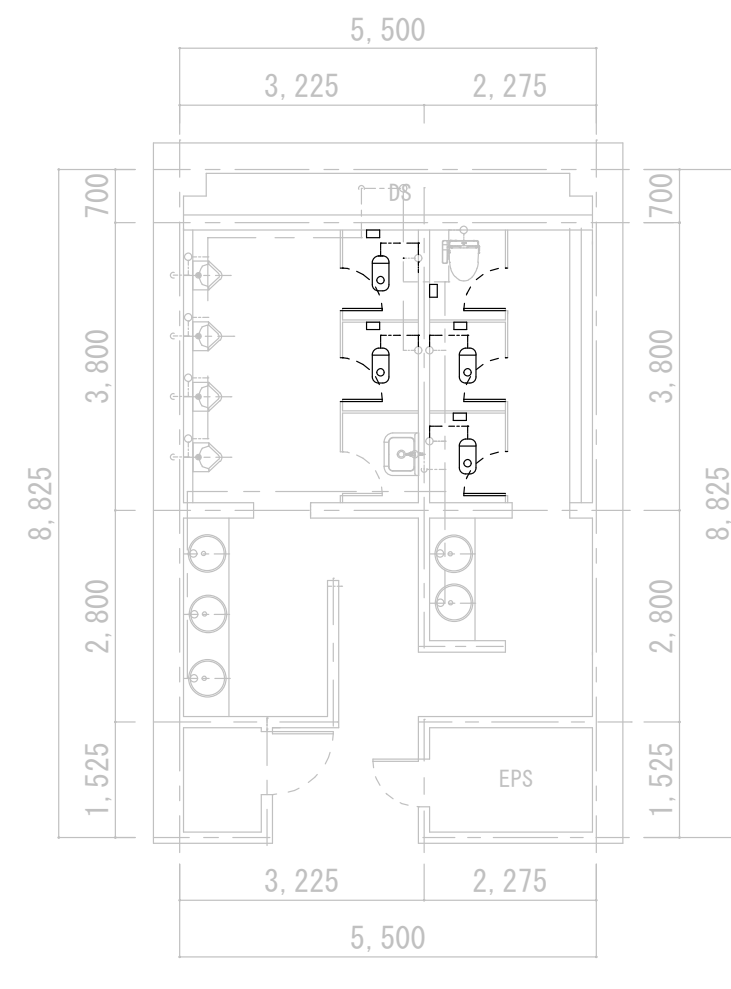


改修前

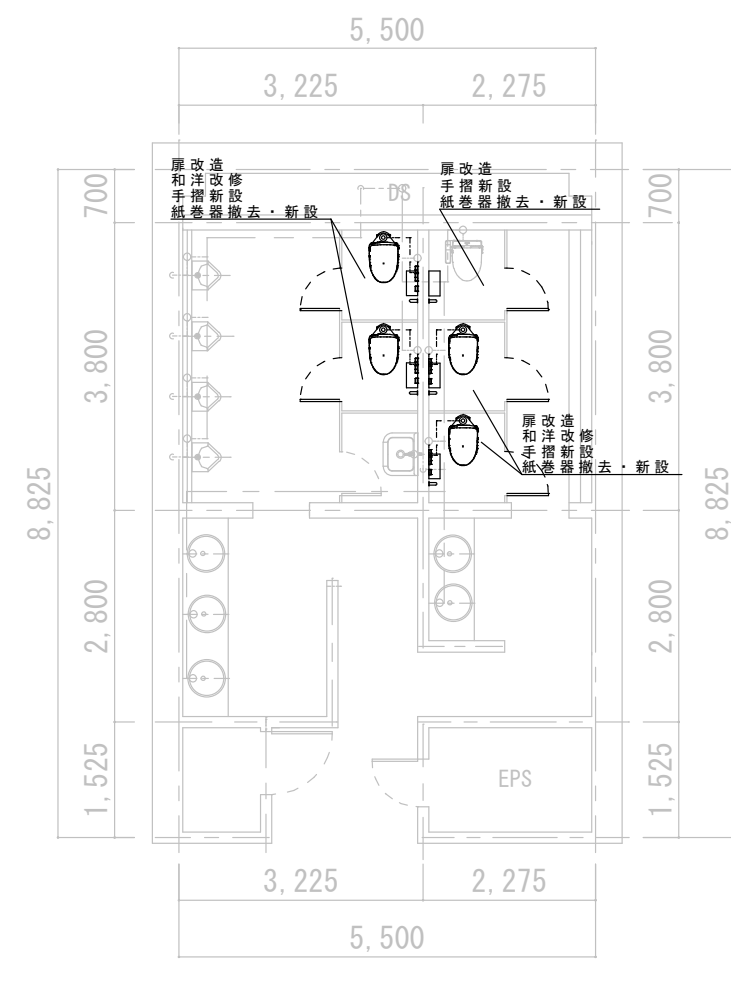


改修後

5階東側便所詳細図



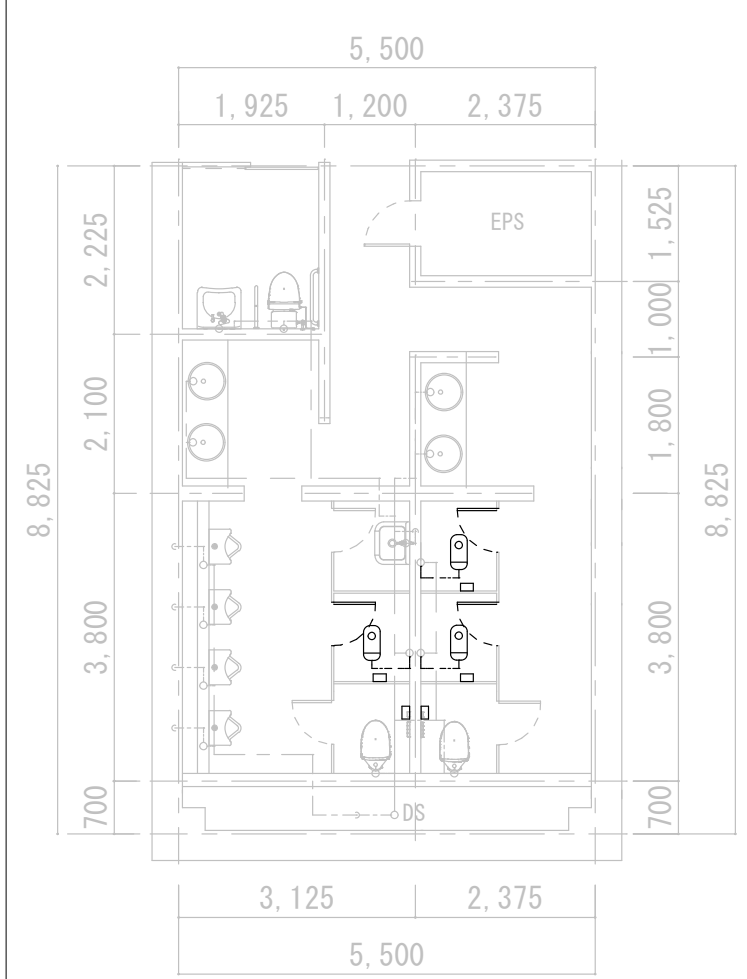
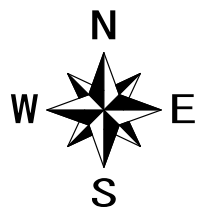
改修前



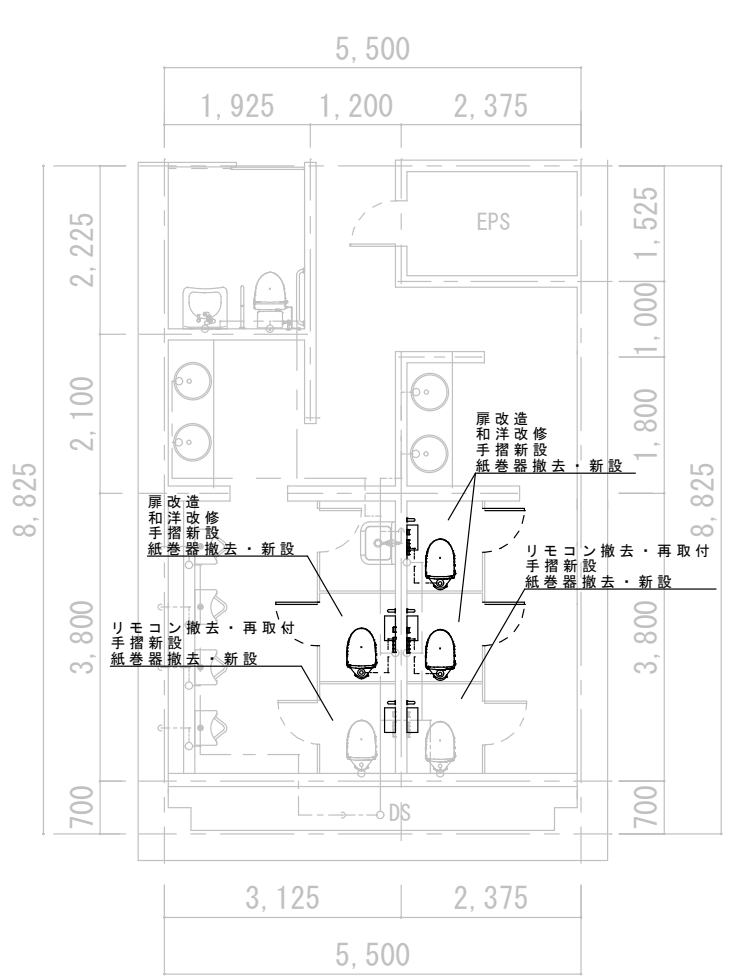
改修後

5階西側便所詳細図

※大便器和洋改修工法は階下からの施工が不要な工法とし、既存和便器の排水管が再利用可能な工法とすること。
※和洋改修工法に伴い撤去した床タイルは同等品により、復旧すること。
※和洋改修を行う便器の給水の接続配管は撤去・新設すること。（フラッシュバルブ含む）
※便器の給水の接続配管はすべて25Aとする。

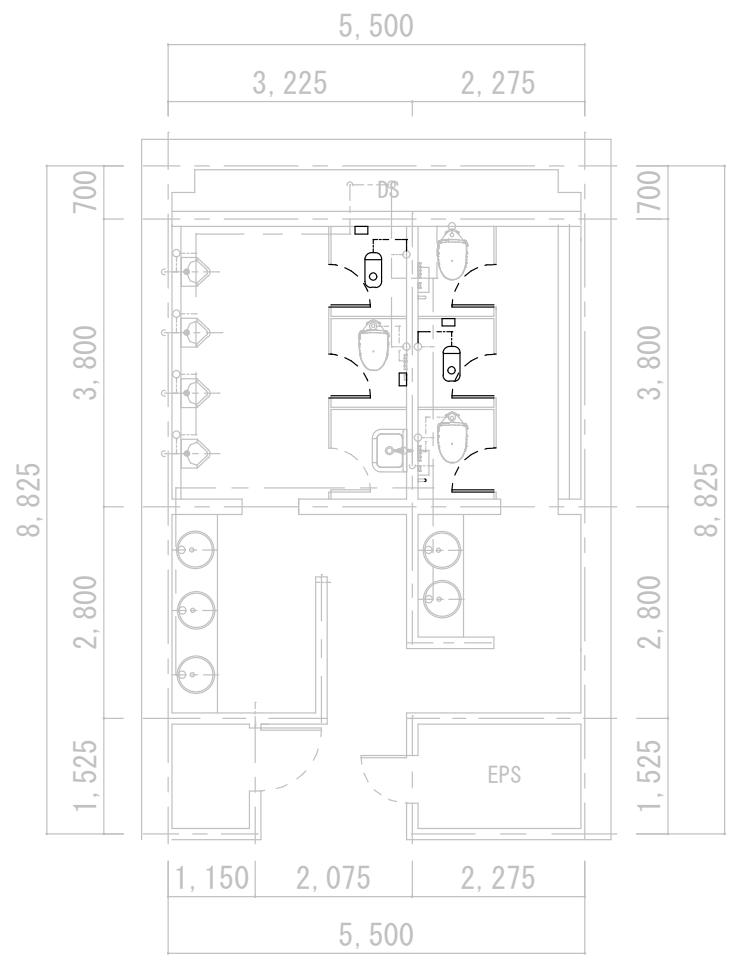


改修前

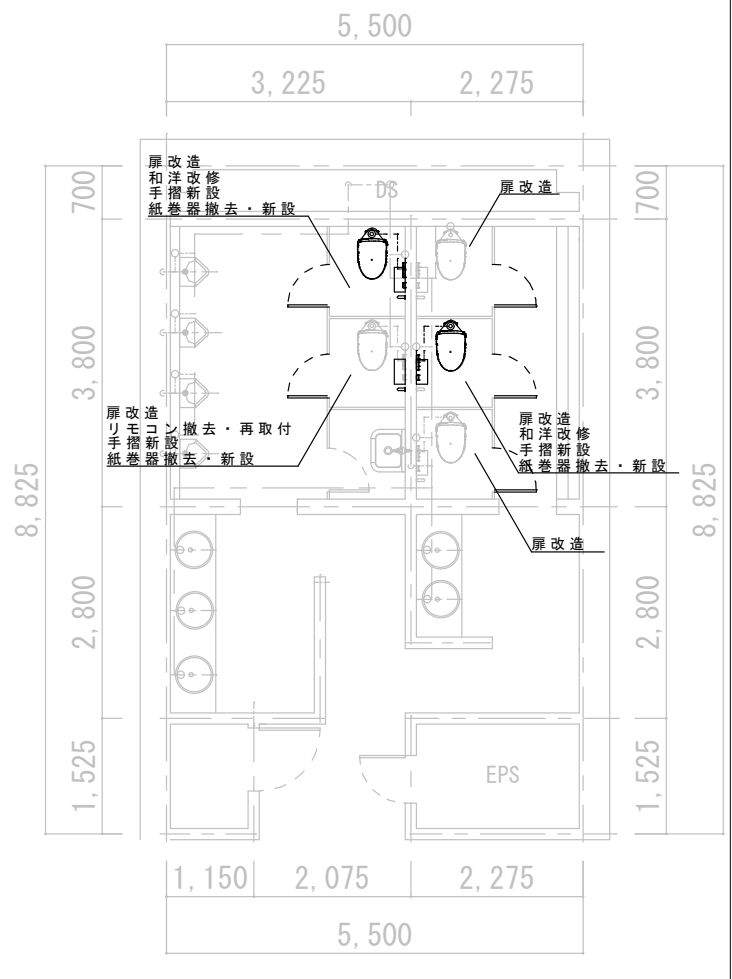


改修後

6 階東側便所詳細図



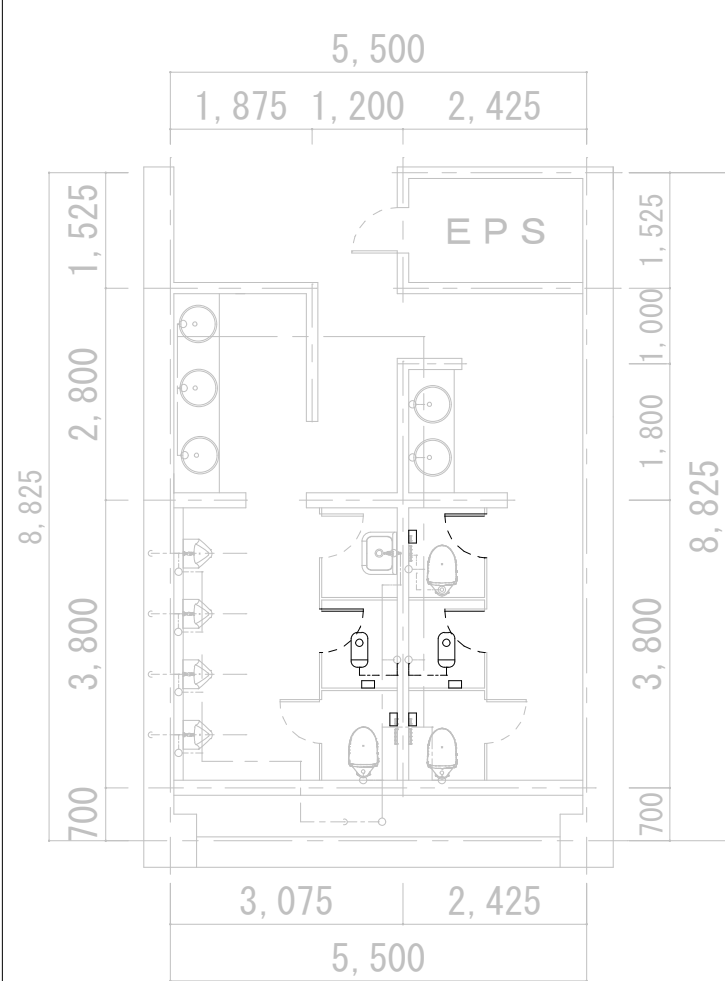
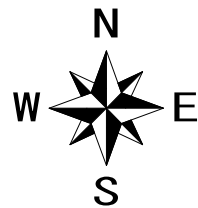
改修前



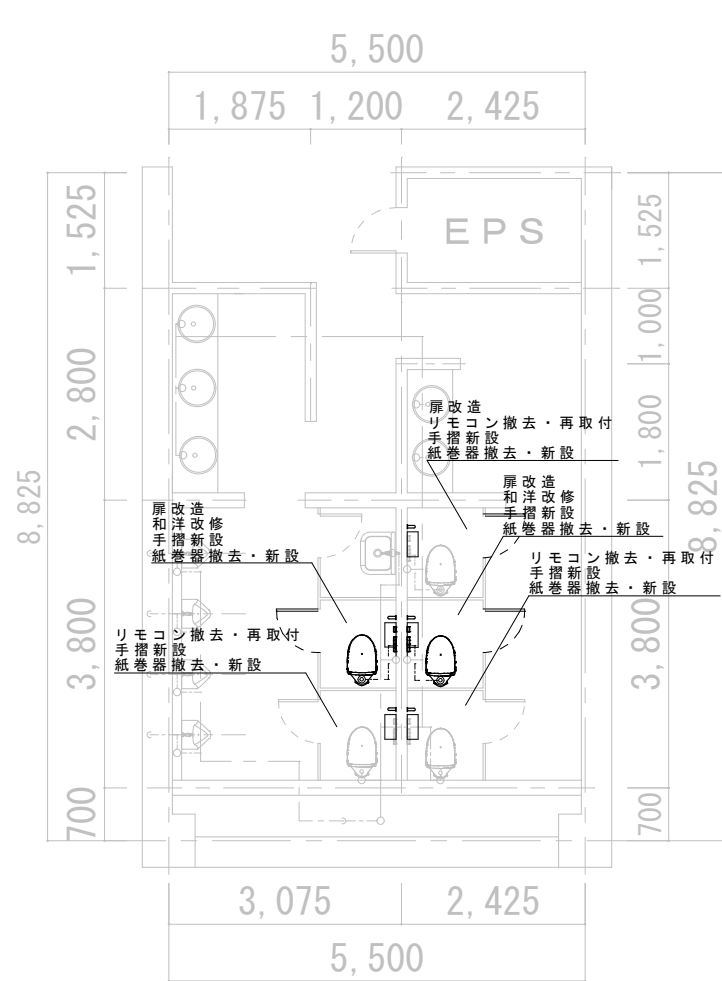
改修後

6 階西側便所詳細図

※大便器和洋改修工法は階下からの施工が不要な工法とし、既存和便器の排水管が再利用可能な工法とすること。
※和洋改修工法に伴い撤去した床タイルは同等品により、復旧すること。
※和洋改修を行う便器の給水の接続配管は撤去・新設すること。（フラッシュバルブ含む）
※便器の給水の接続配管はすべて25Aとする。

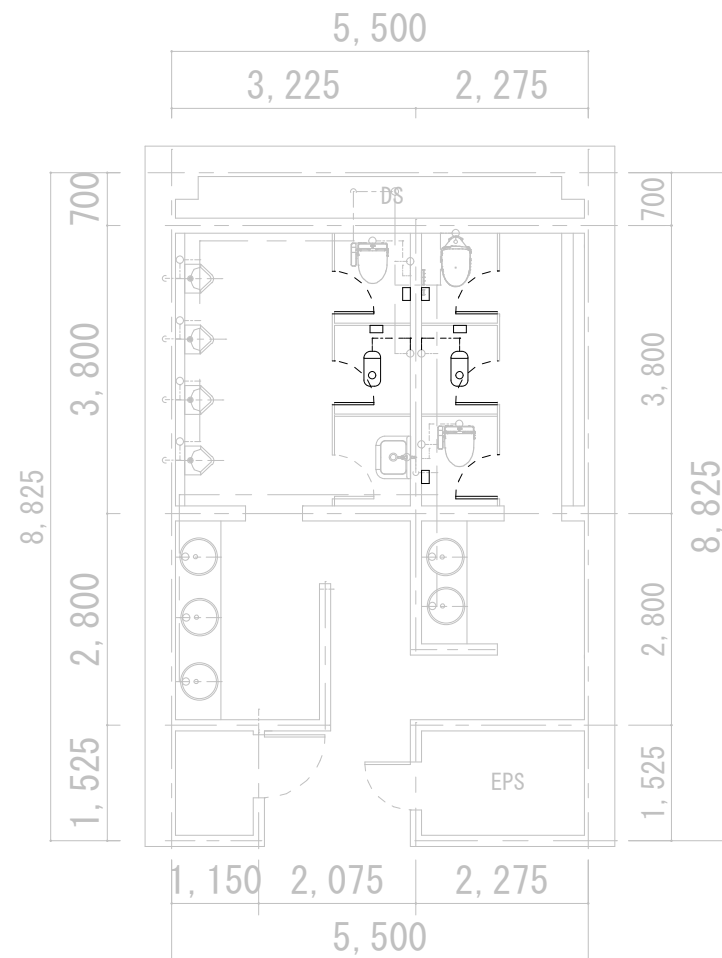


改修前

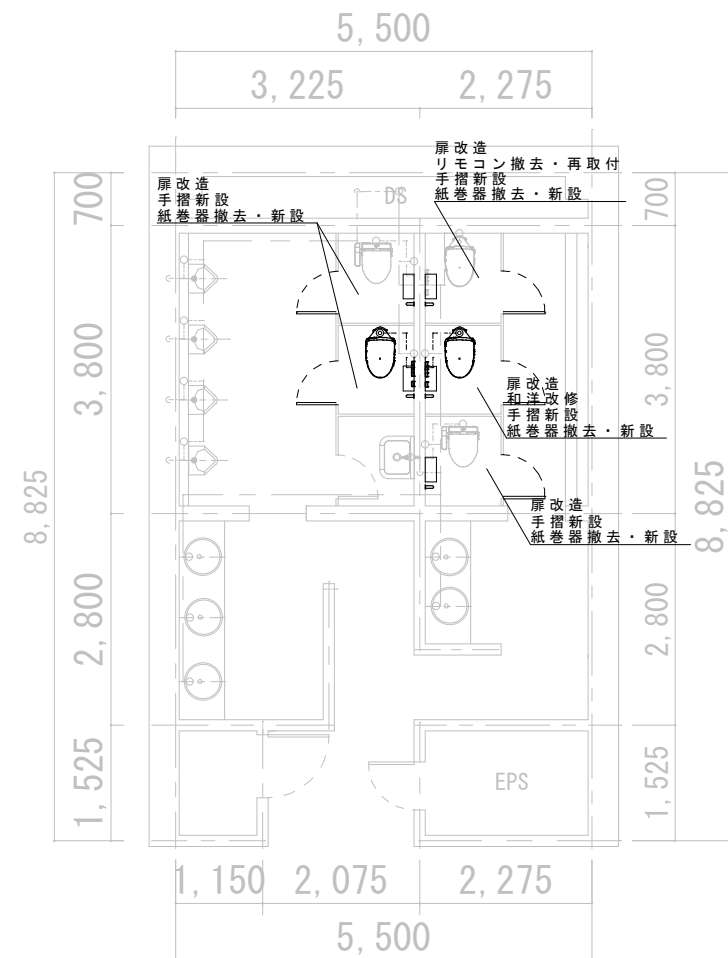


改修後

7 階東側便所詳細図



改修前



改修後

7 階西側便所詳細図

※大便器和洋改修工法は階下からの施工が不要な工法とし、既存和便器の排水管が再利用可能な工法とすること。
※和洋改修工法に伴い撤去した床タイルは同等品により、復旧すること。
※和洋改修を行う便器の給水の接続配管は撤去・新設すること。（フラッシュバルブ含む）
※便器の給水の接続配管はすべて25Aとする。

[illegible]

1. 工事範囲	・ 受電部	・ 引下り導線	・ 接地極埋設																																																																										
2. 受電部	・ 架け	・ 線路上導体	・ 笠木（別途）など																																																																										
3. 避雷導線	・ 引下り導線	・ 構造体利用																																																																											
4. 接地極	※ 接地極埋設	・ 構造体利用（測定時期	回数																																																																										
5. 測定用補助接地極	・ 設置																																																																												
① 工事範囲	○ 機器類																																																																												
② 電圧方式	○ 高圧 三相3線式 6kV 50Hz ○ 低圧 三相3線式 200V ・ 低圧 単相3線式 100V/200V																																																																												
③ 引込ケーブル	○ EM-CET38° ○ EM-CE38°-3C	○ EM-CET60° ○ EM-CE60°-3C																																																																											
④ 配電盤	・ 屋内形 ・ 屋外形（防塵処理及び結露対策を施す） ○ キュービクル式配電盤 ・ 高圧閉鎖配電盤																																																																												
⑤ 主遮断装置	○ 限流ヒューズ及び高圧負荷開閉器（PF-S） ・ 高圧交流遮断器（CB） ○ 定格遮断電流 kA																																																																												
⑥ 高圧機器類	○ 油入式 ・ モールド ○ 手動 ・ 電動 ・ 電磁																																																																												
⑦ 変圧器	○ 単相変圧器 50kVA （油入式：JIS C4304-2013適合品 乾式：JIS C4306-2013適合品）	○ 三相変圧器 100kVA																																																																											
⑧ 進相用コンデンサ	○ 低圧 ・ 高圧 ○ 油入式 ・ モールド																																																																												
⑨ リアクトル	○ 6% ・ 13% ○ 油入式 ・ モールド																																																																												
10. 自動力率制御装置	・ メーターリレー形 ・ 静止形																																																																												
① 測定用補助接地極	・ 設置（○ 再使用）																																																																												
1. 設備電源設置	※ 非常用照明器具電源、受変電設備制御電源供用 ・ 受変電設備制御専用 ・ 非常用照明器具専用蓄電池（ ・ HS ・ CS ・ MSE ・ 長寿命形MSE ・ ） ・ アルカリ蓄電池（ ・ AH ・ AMH ・ ） ・ リチウムイオン電池																																																																												
2. 交流無停電電源装置	用途（ 容量 kVA 蓄電池 ・ 鉛蓄電池（ ・ HS ・ CS ・ MSE ・ 長寿命形MSE ・ ） ・ アルカリ蓄電池（ ・ AH ・ AMH ・ ） ・ リチウムイオン蓄電池																																																																												
① 工事範囲	・ 機器類																																																																												
② 形 式	○ 簡易形 ・ キュービクル式 ・ オープン形 ・ 屋内形 ・ 屋外形																																																																												
③ 発電機	電力方式 相 線式 50Hz 電圧 V 定格出力 kVA 運転時間 時間																																																																												
④ 原動機	種類 ○ ディーゼル ・ ガスタービン 定格出力 kW以上（ PS以上） 始動方式 ○ 電気式 ・ 空気式 冷却方式 ○ ラジエータ式 ・ 水冷循環式																																																																												
⑤ 燃 料	種類 ○ 軽油 ・ 灯油 ・ A重油 燃料小出售 L 主油槽備 ・ なし ・ あり（ ・ 別途 ・ 本工事 ・ 兼油引渡し ）																																																																												
6. 太陽光発電装置	太陽光発電アレキ公称出力 パワコンディショナ 相 線式 定格電圧 V 定格出力 kW 自立運転 ・ 有 ・ 無 蓄電池 ・ 有（ 定格容量 kWh） ・ 無																																																																												
7. 系統連系	・ 有 ・ 無																																																																												
① 工事範囲	・ 交換機 ・ 電話機 ○ 配線（ ・ 全部 ○ 端子壁以降） ○ 既存配管再使用																																																																												
2. 電話交換機	形式 ○ ボタン電話装置 ・ デジタルPBX ・ IP-PBX ・ VoIPサーバ 回線数 局線 回線 内線 回線																																																																												
3. 電話機への配線	電話機1台につき、下記のものを見込む。 ・ EM-TIEF. 65-B-C（ ・ 2.0m ・ ） ・ EM-EETB.0.4-2P（ ・ 2.0m ・ ） ・ ワイヤプロテクタ（樹脂製 外形寸法約20×8）1.5m																																																																												
④ ローテーションアウトレット（亀甲形）	○ 一般電話用 個（ ・ 納入する ・ 取り付ける） ○ 銅合金製 ・ アルミ製																																																																												
⑤ 保安器用接地	○ 本工事 ○ 再使用 ・ 別途工事																																																																												
① 工事範囲及び施工方法	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th><th>工 事 範 囲</th><th>施 工 方 法</th></tr> <tr> <th></th><th>配 管</th><th>配 線</th><th>機器類</th><th>合成樹脂管配線</th><th>金属管配線</th><th>ケーブル配線</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 構内情報通信網</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>・ 情報表示</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>・ 映像・音響</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>・ 伝送</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>・ 誘導支援</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>・ テレビ共同受信</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>・ テレビ電波障害防除設備</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>・ 監視カメラ</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr> <td>・ 防犯・入室管理設備</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr> </tbody> </table>				項 目	工 事 範 囲	施 工 方 法		配 管	配 線	機器類	合成樹脂管配線	金属管配線	ケーブル配線	・ 構内情報通信網	○	○	○	○	○	○	・ 情報表示	○	○	○	○	○	○	・ 映像・音響	○	○	○	○	○	○	・ 伝送	○	○	○	○	○	○	・ 誘導支援	○	○	○	○	○	○	・ テレビ共同受信	○	○	○	○	○	○	・ テレビ電波障害防除設備	○	○	○	○	○	○	・ 監視カメラ	○	○	○	○	○	○	・ 防犯・入室管理設備	○	○	○	○	○	○
項 目	工 事 範 囲	施 工 方 法																																																																											
	配 管	配 線	機器類	合成樹脂管配線	金属管配線	ケーブル配線																																																																							
・ 構内情報通信網	○	○	○	○	○	○																																																																							
・ 情報表示	○	○	○	○	○	○																																																																							
・ 映像・音響	○	○	○	○	○	○																																																																							
・ 伝送	○	○	○	○	○	○																																																																							
・ 誘導支援	○	○	○	○	○	○																																																																							
・ テレビ共同受信	○	○	○	○	○	○																																																																							
・ テレビ電波障害防除設備	○	○	○	○	○	○																																																																							
・ 監視カメラ	○	○	○	○	○	○																																																																							
・ 防犯・入室管理設備	○	○	○	○	○	○																																																																							
2. 構内情報通信網設備	種類 ○ DBASE-T 100BASE-TX ・ 1000BASE-T ○ 100BASE-SR																																																																												
③ 情報表示設備	○ 親時計 2 回線 ○ 壁掛形 ・ 自立形 ○ 電子式チャーム結込 ○ プログラムタイマ結込																																																																												
④ 映像・音響設備	○ 増幅器 W ○ VTR（ ・ DVD ・ BD ・ S-VHS ・ ） ○ プロジェクタ（ ・ 前面投射式 ・ 背面投射式） ○ 録音設備（ ・ CD ・ オーディオレコーダー ・ カセット）																																																																												
⑤ 拡声設備	○ 一般放送用 ○ 非常放送兼用 ○ キャビネットラック形 ○ 増幅器 90W（ ※ 卓上形																																																																												
⑥ 誘導支援設備	○ インターホン ○ トイレ等呼出装置 ○ 音声誘導装置																																																																												
⑦ テレビ共同受信設備	○ テレビアンテナ（ ・ AU-20EL・ CSBSA ・ CSA- ） ○ 地上波アンテナマスト（ ○ 壁面取付形 ・ 自立形 ・ BSアンテナマスト（ ・ 壁面取付形 ・ 自立形） ○ 境界線測定及び受信調査（ ○ 全チャンネル）																																																																												
8. テレビ電波障害防除設備	・ 事前調査 ・ 機器類																																																																												
⑨ 監視カメラ設備	○ 白黒方式 ○ カラー方式 ○ 伝送方式（ ・ アナログ ○ ネットワーク）																																																																												
10. 駐車場管制設備	・ 管制盤 ・ 検知器（ ・ 光線式 ・ ループコイル式） ・ 信号灯・警光灯 ・ 発声機 ・ カーゲート ・ カードリーダー																																																																												
① 防犯・入室管理設備	○ 設置工事（ ・ 本工事 ○ 別途）																																																																												
① 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器類																																																																												
② 火災検知装置	○ 壁掛形 ・ 自立形 ○ 受信機 型 級 1 級 10 回線（火報 5 回線 自動閉鎖 2 回線） ○ 検出機 型 級 1 級 10 回線（火報 5 回線 自動閉鎖 2 回線） ○ 防煙設備 型 級 1 級 10 回線（火報 5 回線 自動閉鎖 2 回線） ○ 防煙設備 型 級 1 級 10 回線（火報 5 回線 自動閉鎖 2 回線） ○ 感知器 型 級 1 級 10 回線（火報 5 回線 自動閉鎖 2 回線）																																																																												
③ 非常警報装置	・ 非常ベル（自動式サイレンを含む） ○ 非常放送装置																																																																												
④ 自動閉鎖装置	○ 運動制御器 ○ 自動閉鎖装置（ ○ 防火戸用 ・ 防煙ダンパ用 ・ 防火シャッター用） ○ 感知器																																																																												
⑤ ガス漏れ火災警報装置	○ 受信機 回線（ ・ 都市ガス用 ・ 液化石油ガス用） ・ 単線（ ・ 壁掛形 ・ 自立形） ○ 火災受信機などの適合機 ・ 検知器 ○ 併設 ○ 運動 ・ 定格電圧（ ・ AC100V ・ DC24V） ・ ガス検知出力信号 ○ 無電圧出力方式																																																																												
6. 消火器類	・ 消火器 種類 ・ 数量 本 ・ 消火器収納箱 仕様 ・ 材質 ・ 数量 面																																																																												

工事範囲	・ 配管	・ 配線	・ 機器類											
2. 監視制御対象設備	・ 動力設備	・ 受変電設備	・ 発電設備	・ 火災報知設備										
3. 表示操作装置	・ 監視形 相込み機器	・ 自立形	・	・										
4. 監視制御装置	構成機器	・ グラフィックパネル	・ 内蔵式液晶ディスプレイ	・ 操作卓	・ 監視操作装置	・ 信号処理装置	・ 分散処理装置	・ 中央処理装置	・ 補助記憶装置	・ 記録装置	・ 電源装置	・ 帳票用印字装置	・ インクジェット式	・ 写真式
① 工事範囲	○ 管路	○ 配線	○ 機器類											
② 電気形式	(一部 既存再使用)	○ 高圧 三相3線式 6kV 50Hz	○ 低圧 三相3線式 200V	○ 低圧 単相3線式 100/200V	○ 低圧 単相2線式 100V									
③ 布設方法	○ 敷地埋設式 (FEP ・ GLT ・ 厚膜電線管)	・ 架空線式												
④ 柱上機器	○ 高圧負荷開閉器	・ 一般用 ○ 耐塩害じん用	○ 地絡継電器付き (○ 方向性 ・ 無方向性)	・ 避雷器	・ 一般用 ・ 耐塩害	・ 高圧カットアウト、がいしなど	・ 一般用 ・ 耐塩害							
⑤ 高圧ケーブルの 端末処理	屋外側	・ 一般用 ○ 耐塩害	○ 処理者銘板取付 (屋内外共、銘名、作業日、氏名を表示)											
⑥ その他	東京電力 (株) 外務工事基準 (架空線編) に準ずる。													
⑦ 外灯設備	○ 定格電圧 100V	W												
8. 沈下対策	地中線路及びハンドホール等沈下が考慮される場合は、沈下対策を施す。 ()													
⑨ 標識シート	○ 高圧ケーブル ○ 低圧ケーブル													
10. 予備配管	屋外キュービクルから第1ハンドホールまでの予備配管 (FEP100:1本) を設ける。 分岐盤、動力盤から建物へのハンドホールまでの予備配管 (FEP80:2本) を設ける。													
1. 工事範囲	・ 管路	・ 配線												
2. 用途	・ 電話用	・ 計測・聴音用	・ 火災報知用											
3. 施工方法	※ 地中埋設式 (FEP ・ PE ・ 厚膜電線管)	・ 架空線式												
4. 標識シート	・ 弱電用													

表2「機器取付高さ」 図面に特記なき場合は下表による。ただし、これによりがたい場合は監督員と協議する。

電 力 設 備	名 称	測 点	取付高 (mm)	通 信 設 備	名 称	測 点	取付高 (mm)	
電 力 共 通	取付用計器	地上～窓中心	約 1,800	電	引込継留高	地上～引込点		
	引込開閉器	床上～中心	1,800～2,200		集合保安器箱	天井下～上端	200	
	分電盤	床上～中心	1,500 (上端1,900以下)		端子座 (廊下、室内)	床上～下端	300	
					〃 (E P S など)	床上～中心	1,500	
電				話	壁付アウトレット (一 般)	床上～中心	300	
					〃 (和 室)		150～200	
	スイッチ (一 般)	床上～中心	1,300	時	壁掛形親時計	床上～中心	1,500 (上端2,000以下)	
	〃 (和 室)		1,200	計	子時計	〃	2,300	
	コンセント (一 般)		300		壁掛形スピーカ	〃	2,300	
	〃 (和 室)		150～200	拡	壁付アッテネータ	〃	1,300	
	〃 (台 上)	台上～中心	100	音	壁付インターホン (一 般)	床上～中心	1,300	
	〃 (ファン用)	床上～下端	ファン下端	・	〃 (身体障害者)	〃	1,300	
	〃 (厨 房)	床上～中心	800～1,000	通	壁付アウトレット (一 般)	〃	300	
	〃 (庫 房)	〃	1,300	信	〃 (和 室)	〃	150～200	
	〃 (機械室)	〃	500～1,000	設	機器収容箱	天井下～上端	200	
	灯	〃 (土 間)	〃	800～1,300	備	直列ユニット (一 般)	床上～中心	300
ブラケット (一 般)		床上～中心	2,100～2,300		〃 (和 室)	〃	200	
〃 (鏡 箱)		〃	2,000～2,500	警	表示盤	床上～中心	2,300	
〃 (鏡 上)		鏡上端～中心	150	報	壁付発信機	〃	1,300	
避難口誘導灯		床上～下端	1,500以上	・	ベル、ブザー、チャイム	〃	2,300	
廊下通路誘導灯		床上～上端	1,000以下	表	壁付押しボタン (一 般)	床上～中心	1,300	
				示	〃 (身体障害者玄関)	〃	900	
				等				
動		壁掛形制御盤	床上～中心	1,500 (上端2,000以下)	受	受信機	床上～中心	800～1,500
		閉閉器箱	〃	1,500	火	副受信機	〃	800～1,500
力		電磁閉器用ボタン	〃	1,300	火	機器収容箱	〃	800～1,500
		非常ボタン (便所用)	床上～中心	900	災	発信機	〃	800～1,500
身	壁付インターホン (親機)	〃	1,300	報	表示灯	床上～中心	2,100	
用	〃 (玄関子機)	〃	1,100	知	ベル	〃	2,300	
	廊下表示灯 (復旧ボタン付)	〃	1,300	器	液化石油ガス用検知器	床上～上端	250	
	身障表示ランプ	〃	1,500		都市ガス用検知器 (軽質)	天井～上端	150	
	スイッチ	〃	1,100		〃 (重質)	床上～上端	250	

完成書類 関係

○ 見開き A3 (製本 A4 判) 竣工図、施工図 一部

○ 完成図面電子データ (JWW形式及びPDF形式) 1式

○ 本工事内容説明事項書に基づく市指定の工事書類 1式

○ 建築物等の維持・保全に関する資料 1式

○ その他監督職員が指示したもの 1式

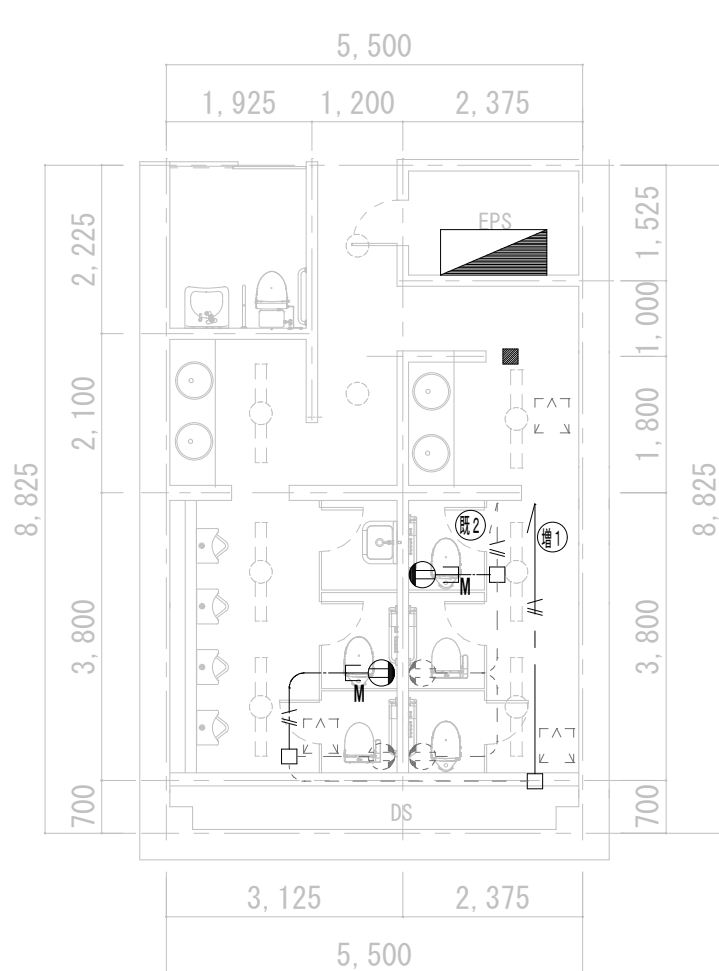
工事写真

○ 作成する

・ 作成しない

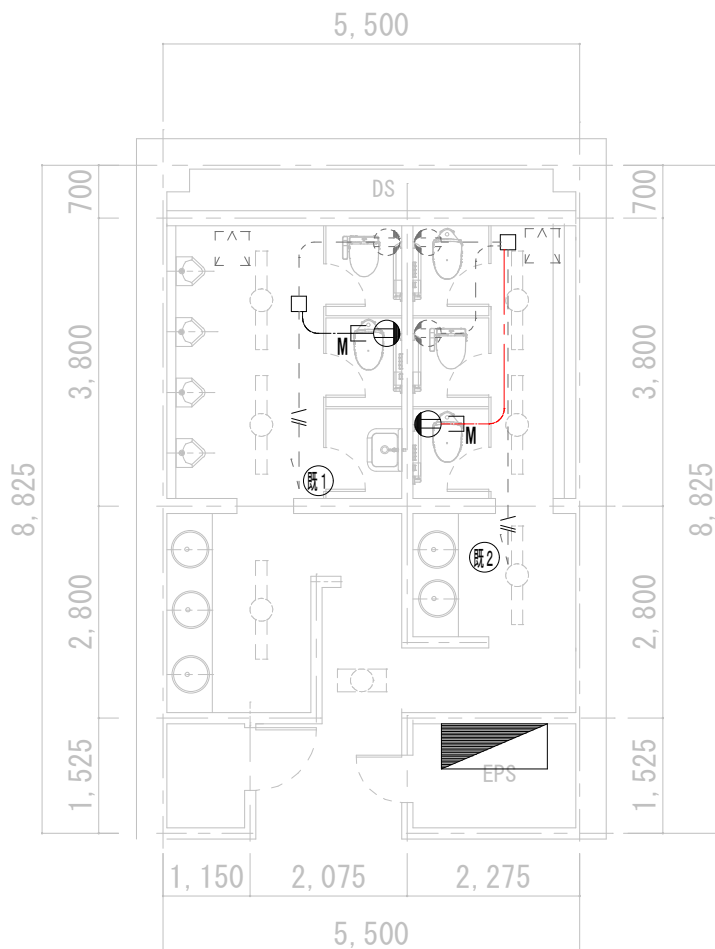
工事写真は、「海老名市公民工事デジタル写真管理要領」により撮影する。

本図面中で、機器又はシステムの品質・グレードを規定する目的で、対象品の寸法図形、諸元及びシステム構成等を参照図として記載している。



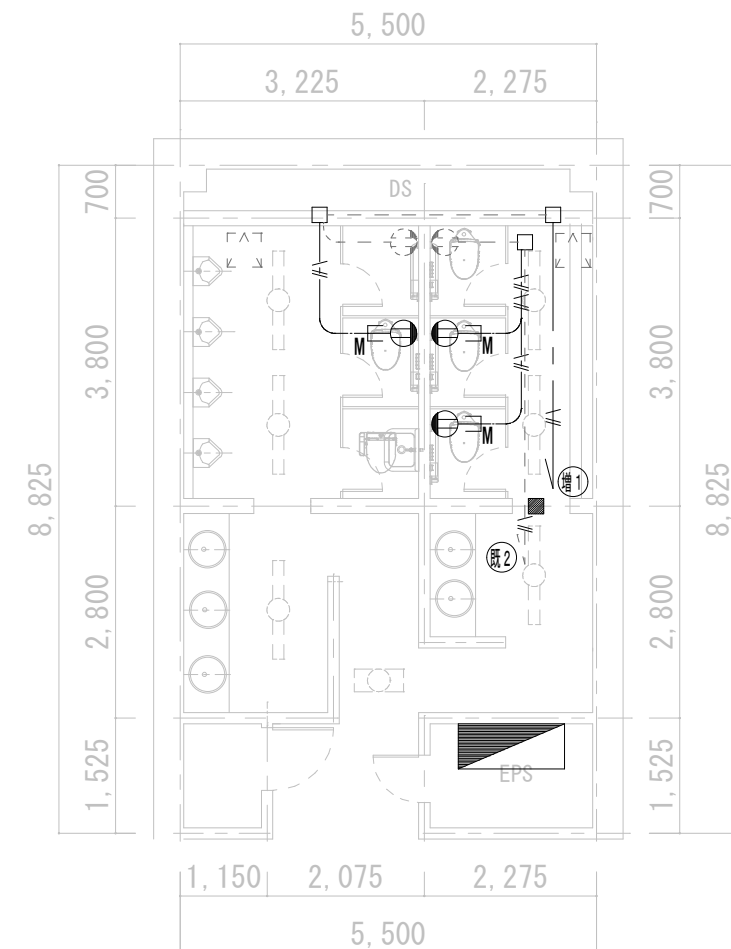
3階東側便所

3L-1
男子トイレ予備MCCB撤去ELB2P20A増設 × 1



2階西側便所

2L-4



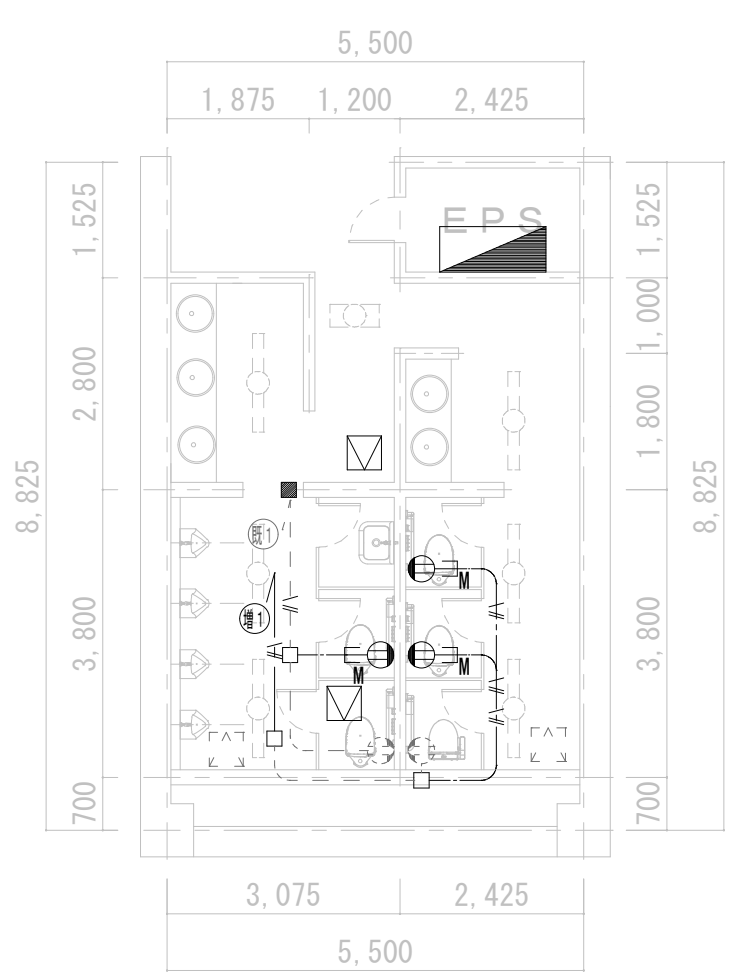
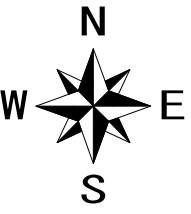
3階西側便所

3L-4
※男子トイレ 撤去ELB2P20A増設 × 1

凡例

- EM-EEF2.0-3C (MM1)
- 壁付コンセント 2P15A×1 ET付 抜止形
- コア抜き (50φ)
- アウトレットボックス
- 既設EM-EEF2.0-3C (MM1)
- 既設埋込型LED照明 (1250×220)
- 既設埋込型LED照明 (600×220)
- 既設ダウンライト (100φ)
- 450角点検口新設 (フレスポ 床 t=5)

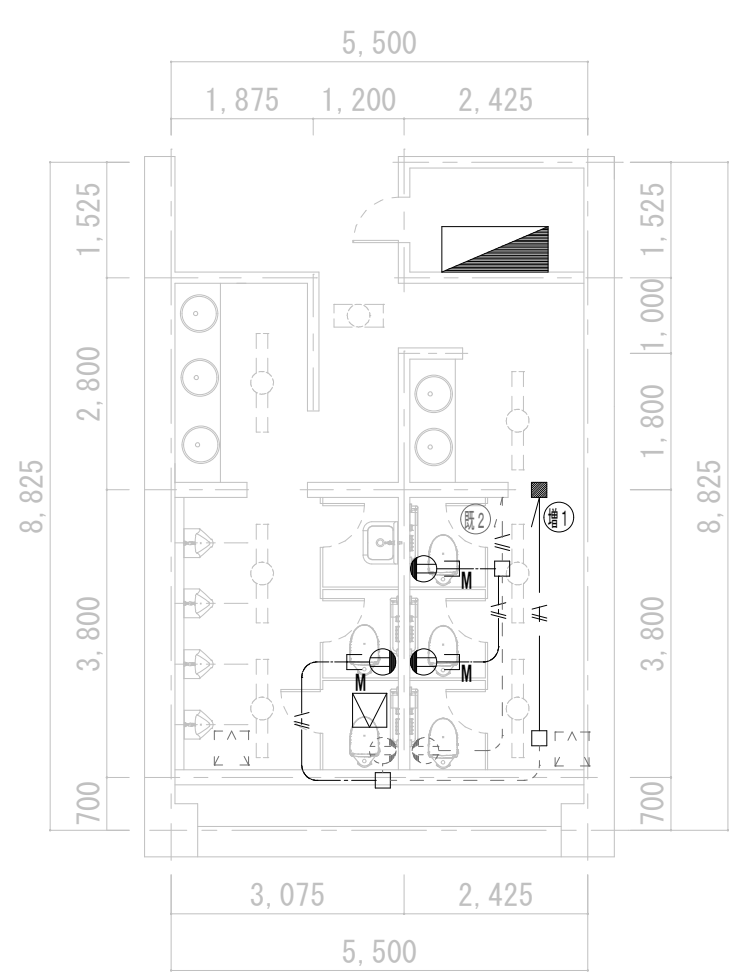
注記
朱書き部将来用配線として10m天井裏に
巻き込まれている配線を使用すること



4階東側便所

4L-1

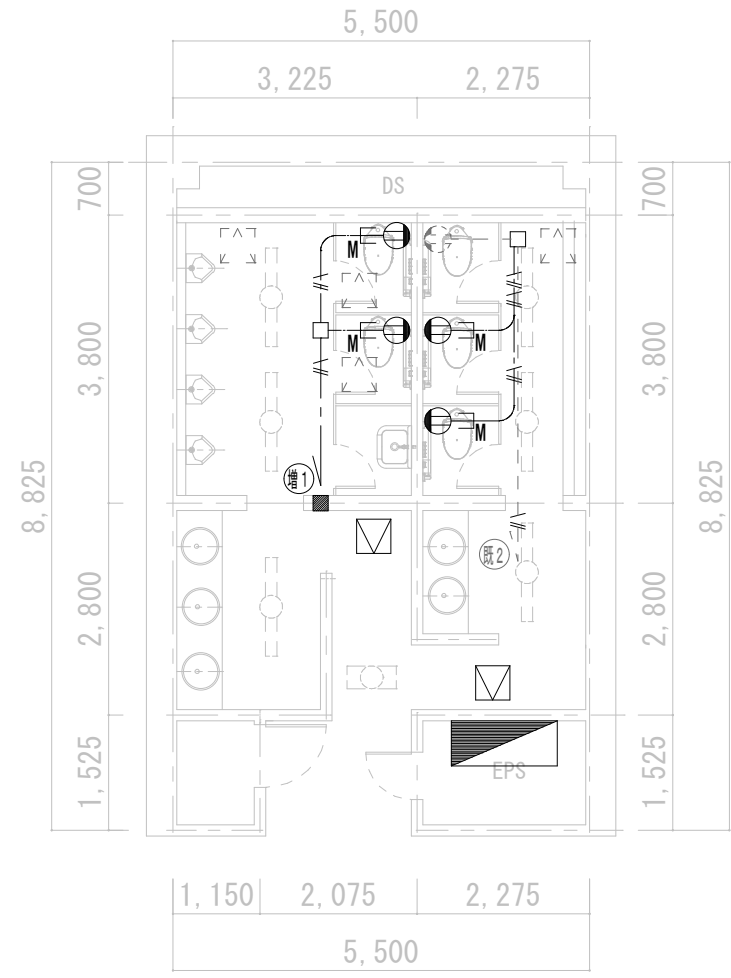
⑬ ⑭ 撤去ELB2P20A増設 × 2



5階東側便所

5L-1

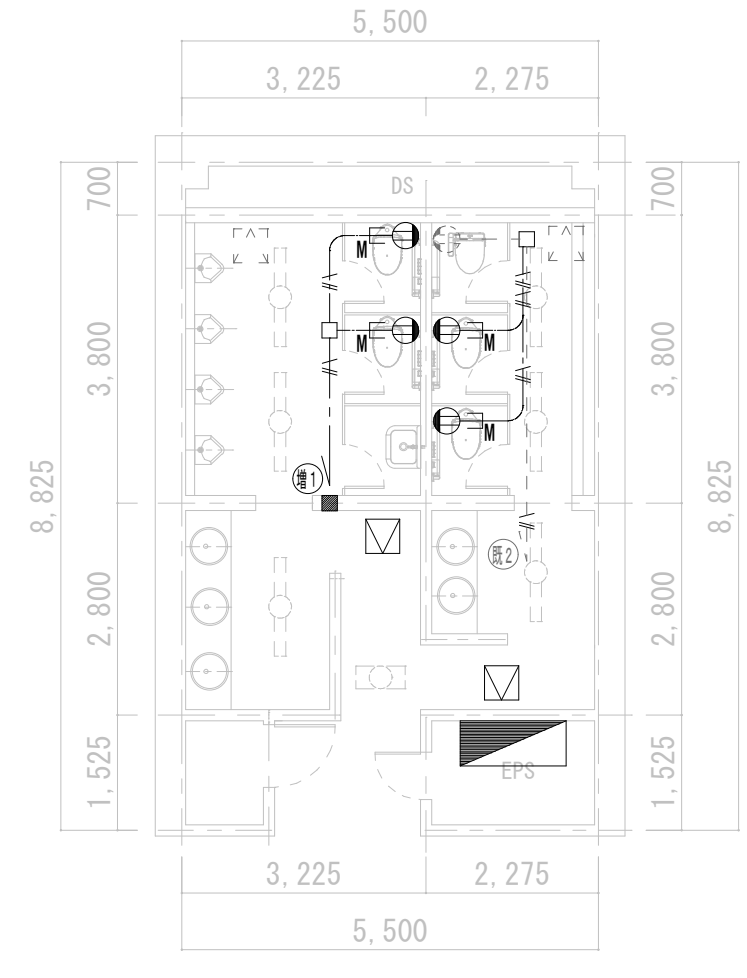
⑤ ⑥ 撤去ELB2P20A増設 × 2



4階西側便所

4L-4

⑧ 撤去ELB2P20A増設 × 1

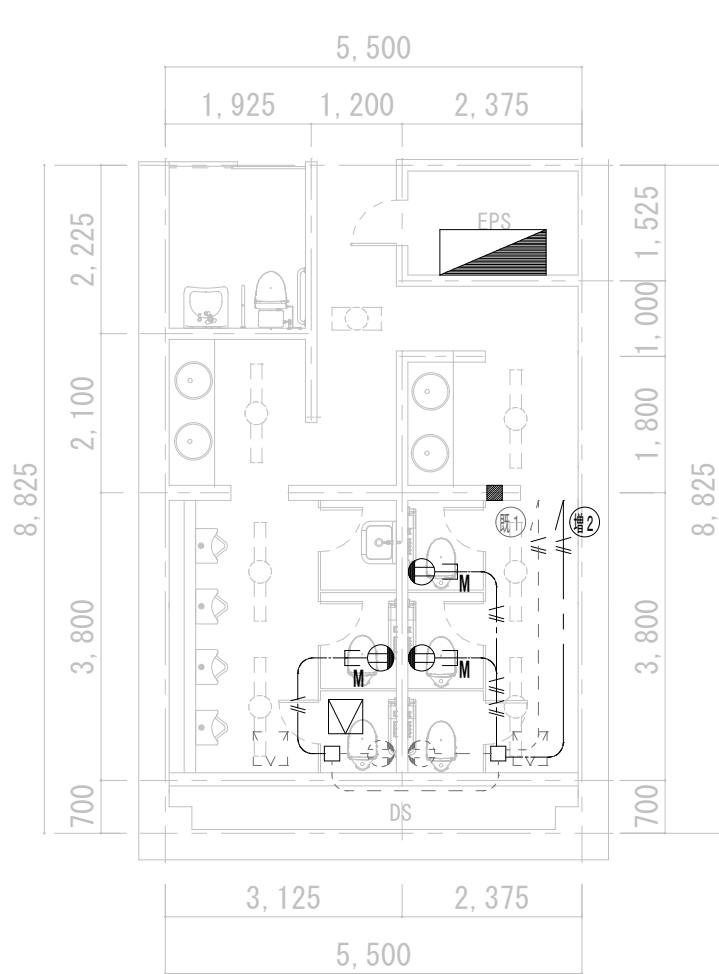
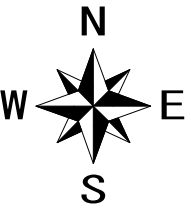


5階西側便所

5L-4

※ELB2P20A増設 × 1

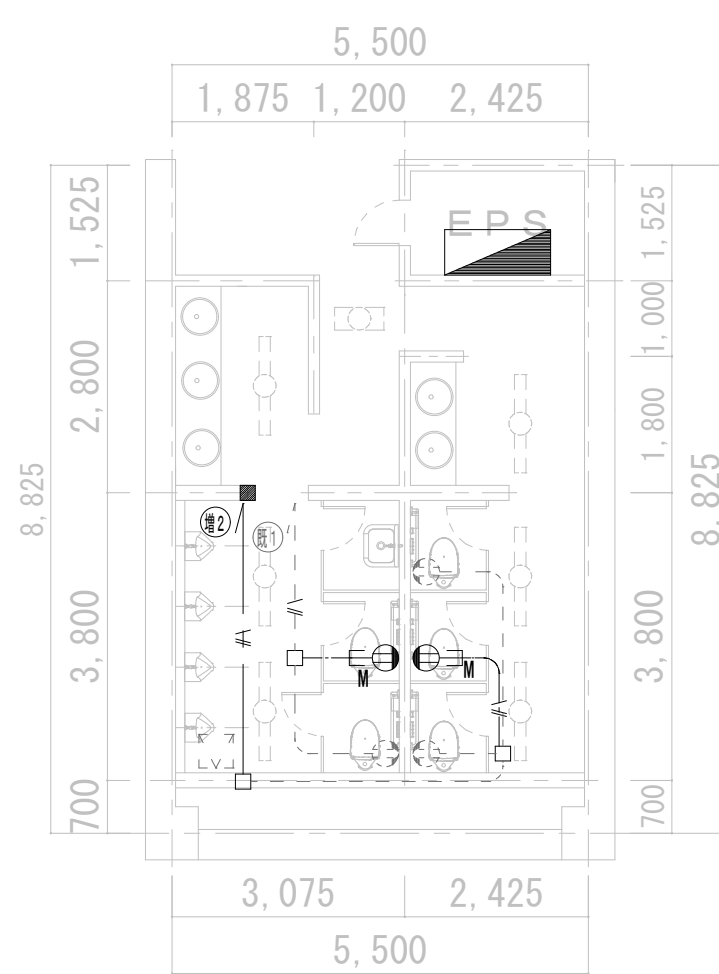




6階東側便所

6L-1

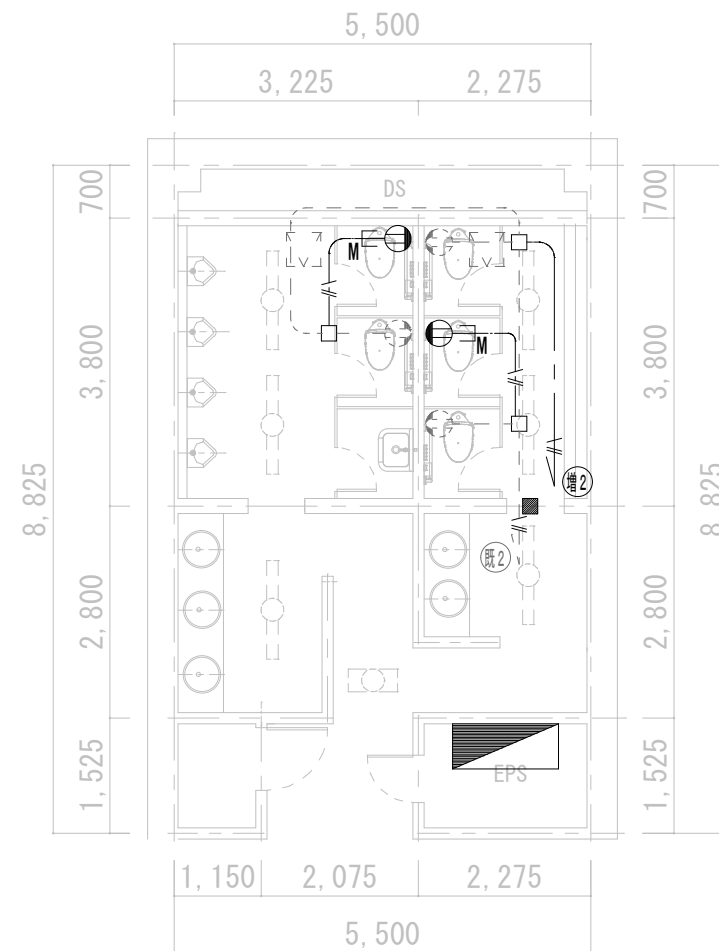
- ※ ㉑ ㉒ 撤去ELB20A増設 × 1
- ※ ㉓ 撤去ELB20A増設 × 1



7階東側便所

7L-1

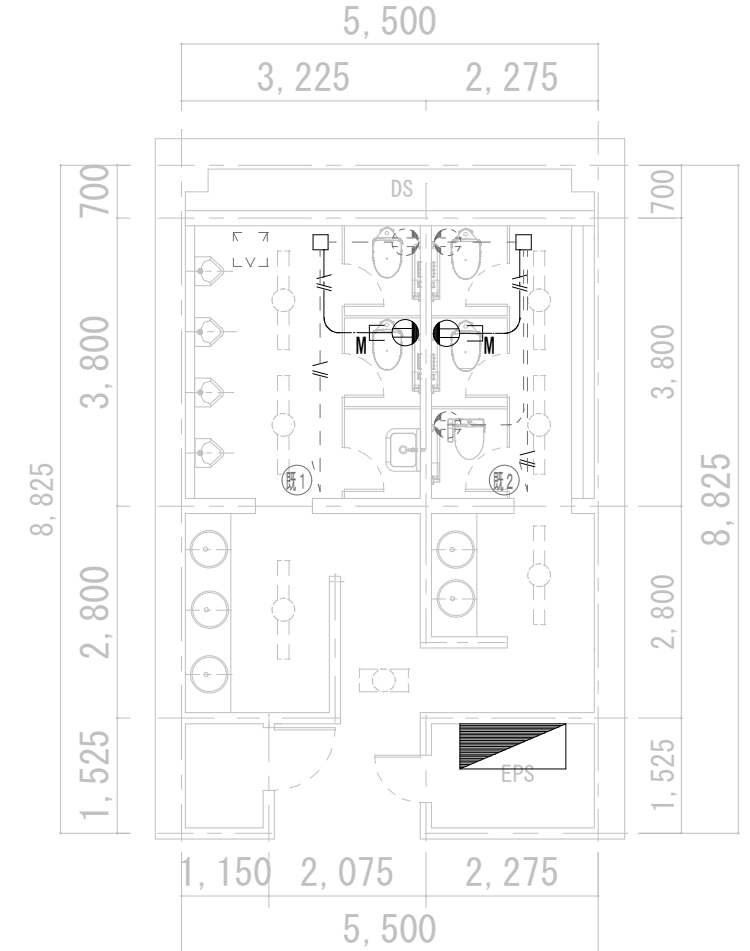
- ※女子トイレ ㉔ 撤去ELB2P20A追加



6階西側便所

6L-4

- ※ ㉕ ㉖ 撤去ELB20A増設 × 2



7階西側便所

7L-4



